

NPO法人フォトカルチャー倶楽部 [コミュニティ情報誌]

フォトライフ

# 四季

Vol.79  
WINTER

冬

つもる思い出 残す冬

## ぬくもり伝わる冬を撮る

PCC 会員限定「なかま展」

学び・見せる・出会いの場

写真家の道具論

すべてはペットたちに、  
気持ちよく演じてもらうために

PCC 会員の腕自慢

カメラのキタムラフォトコンテスト2011 春夏

「今」の風景を見つめ、記録する

写真年賀状コンテスト 作品募集

え、お年玉!?

賞金・賞品総額50万円相当



## みんなで新しい写真体験を!

フォトカルチャー倶楽部 (PCC) は会員の皆様のご支援で、さまざまな社会貢献・文化貢献・環境保護貢献をしています  
美しい地球を写そう! 美しい地球を守ろう! 写真で人の絆を深めて、すべての生き物と共生しよう!

みんなの写真で表紙を飾ろう!  
作品投稿お待ちしております。  
(応募は→P48)

<http://npopcc.jp>

フォトカルチャー倶楽部

上の写真:「氷柱と富士」

米山 賢さん (静岡県) 撮影地: 山梨県富士河口湖町

富士急行線の河口湖駅からレトロバスで約30分のところにある西湖野鳥の森公園で撮影しました。氷柱の「冷たさ」と冬の富士の「寒さ」「厳しさ」を表現しました。

「よみうり風景写真コンテスト2010」より

表紙:「お食事中」

浅間和夫さん (北海道) 撮影地: 北海道札幌市

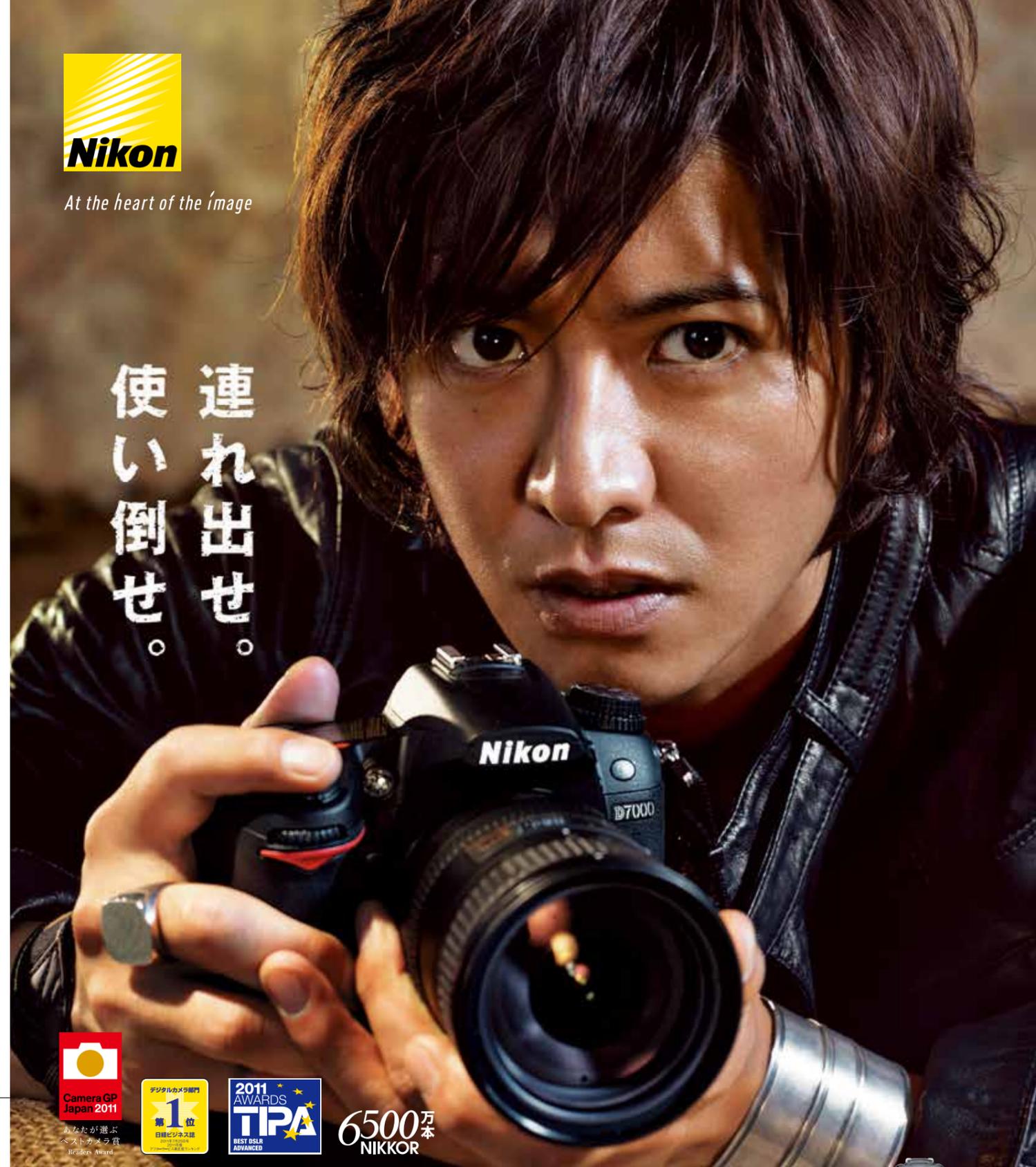
札幌市の円山原始林に生息するエゾリスです。相手は動物なので、行動習性を知るため、その地に通いつめていました。偶然、逆光の位置に移動したときに、降りだした雪と光で尾が輝く瞬間を撮れた、幸運な一枚です。

「カメラのキタムラフォトコンテスト2010秋冬」より



At the heart of the image

使い倒せ。  
連れ出せ。



6500万本  
NIKKOR

- 有効画素数16.2メガピクセル、ニコンDXフォーマットCMOSセンサー採用
- 撮像感度ISO 100~6400対応 新画像処理エンジン「EXPEED 2」
- 2016分割RGBセンサー使用の「シーン認識システム」 9点のクロスタイプセンサー採用の39点AFシステム ガラスペンタプリズム使用、視野率約100%、倍率約0.94倍のファインダー フルHD対応動画撮影機能「Dムービー」

デジタル一眼レフカメラ

# D7000



- D7000 D7000 18-105 VR レンズキット レンズキット内容:D7000・AF-S DX NIKKOR 18-105mm f/3.5-5.6G ED VR
- D7000 18-200 VR II レンズキット レンズキット内容:D7000・AF-S DX NIKKOR 18-200mm f/3.5-5.6G ED VR II

※価格はオープンプライスです。※オープンプライス商品の価格は、販売店にお問合せください。  
※記録媒体は別売です。



【ニコンカスタマーサポートセンター】 一般電話、公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。営業時間9:30~18:00(年末年始、夏期休業等を除く毎日) ●ナビダイヤルがご利用いただけない場合は、(03)6702-0577におかけください。●ファクシミリでのご相談は、(03)5977-7499へご連絡ください。

[www.nikon-image.com](http://www.nikon-image.com)

株式会社 ニコン・株式会社 ニコン イメージング ジャパン

[ POWER OF  
PHOTOGRAPH ]

# 写真の力

HASHI (橋村奉臣) 『一瞬の永遠』より

「GOLDFISH IN BOTTLE ON SNOW  
- 独自の生活 -」

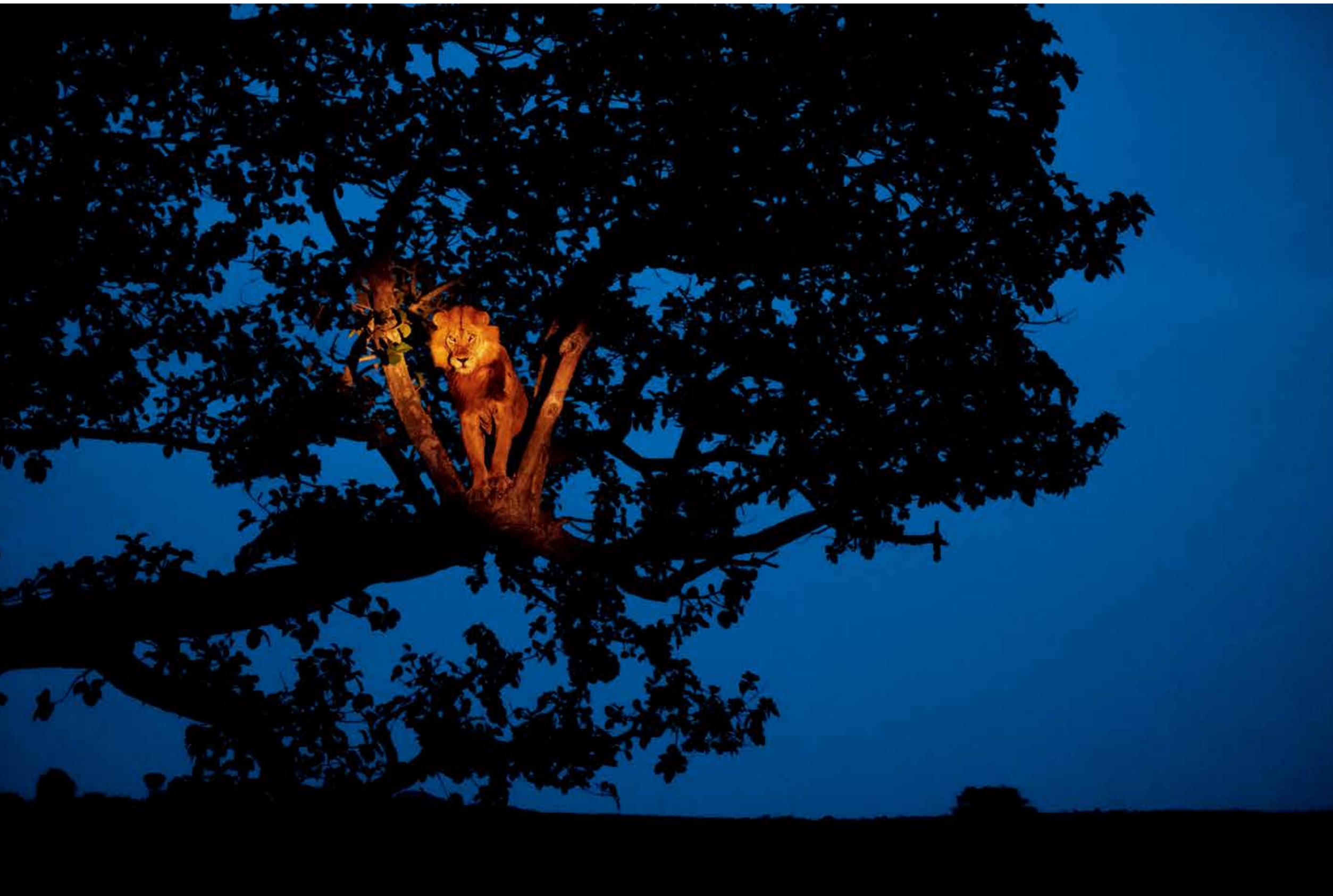
アメリカ、ニューヨーク  
写真：HASHI

夕陽に照らされ輝く雪は、触れるもの全てを凍てつかせる。何気ない顔をして泳ぐ金魚。そのボトルの水は、どんなに冷たいことだろう。それでも金魚は、じっと春が来るのを待つかのように存在している。厳しい環境でも自分らしく生きている金魚を、人の人生に置き換えて撮影した。

HASHI (橋村奉臣)  
68年渡米。74年NYにHASHIスタジオ設立、世界の優良企業500社以上に広告写真を提供。近年は芸術作品も制作、東京都写真美術館、国立西洋美術館で個展。作品制作の傍ら2010年プロ育成のための『HASHI 国際写真塾』創設。東京都写真美術館でも『HASHI 国際写真塾』ワークショップを開始。  
[www.hashi-ipj.com](http://www.hashi-ipj.com)

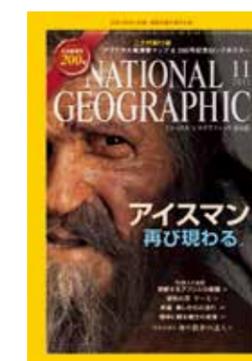
※この写真は「フォトライフ四季」ホームページ<http://www.kitamura.jp/photo/shiki/>にも掲載しています





【POWER OF PHOTOGRAPH】  
**写真の力**  
 『NATIONAL GEOGRAPHIC』より

©2011 Joel Sartore /National Geographic



豊かな自然に恵まれたアフリカ中部にあるウガンダのクイーン・エリザベス国立公園で、木の上にたたくライオン。世界でも特に人口密度が高いこの地域では、人と野生動物の間に衝突が絶えない。(『ナショナル ジオグラフィック 日本版』2011年11月号より) <http://www.nationalgeographic.jp/>

POWER OF  
PHOTOGRAPH

## 写真の力

みんなで作る『フォトライフ四季』  
編集部が選んだ今月の2枚

さまよ  
彷徨う獣の末路？



上：「雪の朝」  
堀 恒夫さん（福島県）  
撮影地：福島県喜多方市  
それはまるで行き倒れた獣に雪が降り積もっているかのようでした。これ、実は偶然できた雪形なんです。決してつくりものでは表現できない、リアルな存在感を持つ雪形に魅せられ、今では毎朝、偶然なる感動を探しもめています。

「カメラのキタムラフォトコンテスト2010秋冬」より

右：「RED SNOW」  
長野豊志さん（兵庫県）  
撮影地：京都府南丹市 美山かやぶきの里

どんな絵を撮りたいか事前にイメージし、打ち上げの瞬間に備え、明るいうちに撮影場所を探しました。一瞬のシャッターチャンスを逃すことなく、ねらい通りに撮れていた時は、心の中でガッツポーズが出ました。

「カメラのキタムラフォトコンテスト2010秋冬」より



### 日本一のフォトコンテストは 365日チャンスがあります

カメラのキタムラフォトコンテストは「365日フォトコンテスト」に名前をかえリニューアル。応募数3万点を超える全国最大規模のフォトコンテストです。一般公募のほか、全国約1000店舗のカメラのキタムラ店頭からもご応募いただけます。各コンテストの上位入賞作品は、本誌や『フォトコンライフ』に随時掲載します。

型にはまらず目を引くものが入賞する

テーマ：風景

カメラのキタムラフォトコンテスト 2011 春夏

準特選



「盛春の輝き」 須田茂樹さん  
(愛知県知多郡)



「早春賦」 小山寛さん  
(新潟県新潟市)

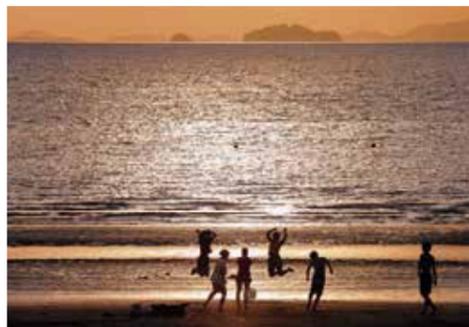


「野火」 西豊さん  
(福岡県遠賀郡)



「夜空に踊る華」  
菊地璋治さん (長野県長野市)

特選



「浜辺の青春」  
藤村幸弘さん (香川県観音寺市)

# 「今」の風景を見つめ、記録する

四季折々のワンシーンを切りとって応募する「カメラのキタムラフォトコンテスト」。約28,500点の応募の中から選ばれた上位作品は、どれも「今」を切りとったものばかりでした。

腕自慢部門

テーマ：風景



グランプリ  
「雲上に咲く」 岡本芳隆さん (神奈川県横須賀市)

総評：なにげない風景でも魅力的な場所はある

型にはまらず構図などで目を引くものが、今回は多く上位に入賞しています。10年20年と時が流れば、今こうして当たり前にある自然風景にも変化があるかもしれません。だからこそ「今」の風景を見つめ、記録してほしい。もちろんそれは街の風景にも、人々の暮らしにもいえることです。なにげない風景でも魅力ある場所はたくさんあるものです。それを我々が大切に守っていきましょう。

審査員：竹内敏信氏  
1943年、愛知県生まれ。主として35ミリ一眼レフカメラを駆使し、鋭敏な感覚と的確なテクニックで自然の映像化に挑戦し続ける。写真展、講演会など多数。アマチュアの指導にも力を入れている。主な写真集に『山河照抄』、『大歌羅巴』などがある。NPO法人フォトカルチャー倶楽部顧問。

見る者が共感して感動できる、または動きを感じさせる楽しい作品

テーマ：人

準特選



「初めての春」 濱本秀雄さん  
(愛知県南守和郡)



「可愛いね」 青山和裕さん  
(神奈川県横浜市)



「少年と犬」 高橋行雄さん  
(香川県高松市)



「涼しい～」  
小林哲さん (北海道河西郡)

特選



「夏休み」  
加藤利光さん (静岡県田方郡)

お店でプリントして作品をよりよいものにするこだわり

テーマ：自由

準特選



「3人がかり」 平塚徹さん  
(岩手県盛岡市)



「佳き日」 中島隆夫さん  
(群馬県北群馬郡)



「空中から今晩わ」 妹尾豊さん  
(大阪府枚方市)



うた  
「詩のある街」  
二木孝雄さん (東京都八王子市)

特選



「盆踊りの日」  
高橋真一さん (秋田県秋田市)

テーマ：人

グランプリ  
「ファミリー」 藤岡清さん (福岡県筑後市)

総評：被写体の生活感や心情が見えるとおもしろい

今年も、バリエーション豊かな作品が数多く集まりました。身近な被写体の中で撮られた作品の中から、単純にかわいいとかきれいだとかというだけではなく、被写体の生活感や心情までもが見えてくるような作品は魅力的です。見る側が共感し、感動できるもの、写真ならではの光や動きを感じさせる楽しい作品が、今回は上位に入りました。

審査員：織作峰子氏  
石川県生まれ。1981年度ミスユニバース日本代表に選ばれ、ニューヨーク大会に出場。ミスユニバース任期中に写真家・大竹省二氏と出会い、1982年大竹省二写真スタジオに入る。日本全国や世界各地で写真展を多数開催するかたわら、テレビや講演に幅広く活動中。



テーマ：自由

グランプリ  
「斜光」 金山寛治さん (愛知県西尾市)

総評：作者の心が感じられる個性的な作品

今回の入選作品はそれぞれ個性的で魅力ある作品がそろったと思っています。また、今年の応募作品はレベルが高く、作者の心を読みながら楽しんで審査させていただきました。ひとつ強く感じたことは、ホームプリントの方に銀塩プリントを一度試していただきたいということ。プリントの種類でああなたの写真作品が上質な変化をすることを学んでほしいからです。

審査員：丹地敏明氏  
広島県生まれ。風景写真を中心に、民家、伝統工芸、職人、刀剣などへの関心も高く、撮影対象は多岐に渡っている。丹地敏明写真集『沖繩』(主婦と生活社)、『美しい日本 四季の名景』(日本写真企画)など多数。NPO法人フォトカルチャー倶楽部顧問。丹地敏明公式サイト <http://www.toshi-tanji.com/>

普段から観察をして、オリジナルな写真を撮る



テーマ：自由

グランプリ  
「卒業だあーっ!!」

小川紗矢佳さん(新潟県新潟市)

総評：オリジナルなイメージを持って撮る  
バラエティに富んだ作品が集まって、楽しい審査でした。写真のうまさだけではなく、新鮮さ、目線のおもしろさを重視して、オリジナルなイメージを持って撮影しているものを選びました。

審査員：川合麻紀氏  
雑誌、子供、ペットフォトなどオールマイティー。写真教室、写真雑誌執筆など、わかりやすい写真指導でも人気。http://kawaiphoto.cocolog-nifty.com/blog/



テーマ：子ども&赤ちゃん

グランプリ  
「びよーん」

真嶋武さん(大阪府茨木市)

総評：ふだんからまめに撮るのが大切  
普段の生活の中でこどもの表情をねらった作品が多く、家族でなければ撮れない愛情あふれる作品が多く見られました。自然という無限にある題材の中から自分なりの題材を見つけ、生き物の持つ魅力を引き出すような写真を撮ることを期待します。

審査員：沼田早苗氏  
1978年にフリーランスとなる。「財界」「ヨミウリウィークリー」の表紙撮影、商業写真、取材撮影などを手がける。



テーマ：自然  
(いきもの・草木)

グランプリ  
「人なつこい ウミガメ」

渡邊貴之さん(栃木県宇都宮市)

総評：生き物の持つ魅力を引き出す  
非常にバラエティに富み、レベルの高い作品が多く見られました。自然という無限にある題材の中から自分なりの題材を見つけ、生き物の持つ魅力を引き出すような写真を撮ることを期待します。

審査員：海野和男氏  
昆虫を中心とする自然写真家。著書「昆虫の擬態」(平凡社)は1994年日本写真協会年度賞受賞。主な著作に「蝶の飛ぶ風景」(平凡社)など。



テーマ：ペット

グランプリ  
「愛情」

猪狩誠さん(福島県いわき市)

総評：ペットだけの作品をもっと見たい

今回人間とペットと一緒に写った作品がグランプリをとりました。ペットだけでグランプリをとっていただくような作品もそろそろ見たいです。ホームページは他と比べて弱く感じてしまうので、しっかりしたお店プリントを使いましょう。それもA4サイズにした方がよいと思います。

審査員：増田勝正氏  
1945年東京都出身。犬、猫、ペット専門の動物カメラマンとして30年以上従事。犬、猫のスタンダードや歴史、使役犬、生態、行動などに造詣が深い。

撮ったあと、タイトルづけとプリントまで気を配る

腕だめし部門



テーマ：旅

グランプリ  
「迷宮への入口」

小島千尋さん(神奈川県厚木市)

総評：撮ったときの気持ちをタイトルにつける

上位入賞の作品は、タイトルが素敵で完成度が高く、とても惹かれました。全体的にタイトルをもう少し工夫しましょう。写真に写っていない気持ちなどタイトルにしてみてください。より上位に入ってくる作品が増えると思います。

審査員：杉本恭子氏  
東京都出身。2003年フリーとなり、名古屋や東京を中心に写真教室や撮影会を実施して写真の楽しさを伝えている。著書に「一眼レフカメラ基本撮影テクニック」(永岡書店)他多数がある。

特選



「魅惑の花園」  
三島吉人さん  
(静岡県浜松市)



「サクラ Jump」  
廣瀬隆文さん  
(宮崎県都城市)

特選



「水かけまつり大好き」  
多和裕二さん  
(東京都江戸川区)



「変身!! 失敗だプー」  
石崎和枝さん  
(茨城県水戸市)

特選



「ママとの思い出」  
松江潤さん  
(北海道北広島市)



「ミラー攻撃」  
村上香恵さん  
(愛媛県今治市)

準特選



「入学式」  
小川信子さん  
(千葉県千葉市)



「風をきってぶら~んこするよ」  
松本恵利子さん  
(兵庫県姫路市)



「出番を待つ踊り子達」  
関口智久さん  
(大阪府堺市)

準特選



「煌めく季節」  
上村眞生さん  
(福岡県中間市)



「逆立ち」  
安達佳子さん  
(富山県中新川郡)



「もういいっ!」  
リオン春奈さん  
(沖縄県中頭郡)

準特選



「オアシスに向かって」  
鈴木雅博さん  
(沖縄県浦添市)



「チョット一休み」  
蒲原宏幸さん  
(福島県大室町)



「は〜い!」  
木山聡美さん(三重県南牟婁郡)



特選

「ほらあそこ」  
山村智行さん(長野県北安曇郡)

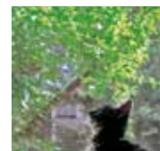


「初めての春」  
新聞浩さん(神奈川県川崎市)



準特選

「ボクはレスキュー犬!」  
竹島聖美さん(三重県名張市)



「秋深し」  
大竹由美子さん(埼玉県入間市)



特選

「人間観覧車!!」  
福田康昭さん  
(奈良県北葛城郡)



「途中下車」  
佐々木宏紀さん  
(広島県広島市)



「新しい世界」  
富尾宝史さん(大阪府和泉市)



「旅の宿で孫たちと」  
山本秀樹さん  
(千葉県市川市)

「珍しい観光客」  
福益大介さん  
(滋賀県彦根市)

SONY  
make.believe



カメラはソニー

一眼クオリティーで撮れば、  
もっと好きになれる。



世界最小\*デジタル一眼カメラ

**NEX-C3**

\*APS-Cサイズのイメージセンサーを搭載したレンズ交換式デジタルカメラボディにおいて。2011年6月広報発表時点。ソニー調べ

- 新開発有効約1620万画素「Exmor (エクスマー)」APS HD CMOSセンサー
- 新ユーザーインターフェース「マイフォトスタイル」
- こだわりの表現を楽しめる「ピクチャーエフェクト」新搭載
- ハイビジョン動画 (MP4、1280×720)

Focus Your Love.



◎商品安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください◎画素数表記にはCIPAのガイドラインに基づき、有効画素4桁以下を四捨五入しています◎あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください「SONY」、「make.believe」、「α」および「Exmor」、「エクスマー」はソニー株式会社の商標です。◎買い物相談窓口(フリーダイヤル)0120-777-886 携帯電話、PHS、一部のIP電話からは、0466-31-2546まで、受付時間 月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00のカタログを申しあげます。はがきに必ず「α」(NEX-5) (NEX-C3) |カタログ希望と記入し、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、〒251-0042藤沢市辻堂新町3-3-1 ソニーカタログ係へ [sony.jp/ichigan-e/](http://sony.jp/ichigan-e/)



すべての一瞬を、  
この一本で。

カメラグランプリ2011  
レンズ賞 受賞



ヨーロッパズーム・レンズ・  
オブ・ザ・イヤー 2011-2012 受賞



**18-270mm F/3.5-6.3 Di II VC PZD**

(Model B008) 希望小売価格 80,000円(税込84,000円) 花型フード付 発売中・キヤノン用/ニコン用/ソニー用

※ソニー用は、ソニー製デジタル一眼カメラボディ内に手ブレ補正機能を搭載しているため、手ブレ補正機構「VC」は搭載していません。

NEW - 60周年記念モデル -

世界最小・最軽量<sup>(1)</sup>な「15倍」高倍率ズームレンズ。

新AF駆動方式「PZD(Piezo Drive)」<sup>(2)</sup>、手ブレ補正機構「VC」搭載。

<sup>(1)</sup>ズーム倍率15倍を実現する一眼カメラ用高倍率ズームレンズにおいて、当社調べ(2010年12月現在)。  
<sup>(2)</sup>35mm判フィルム一眼カメラ、撮像素子がAPS-C相当より大きいデジタル一眼カメラには使用出来ません。

株式会社タムロン 映像営業部  
〒101-0047東京都千代田区神田2-15-11 神和神田ビル4F  
Tel: 03-3251-3856(代) Fax: 03-3251-3857

タムロンは、様々な産業分野において精密、高品質な光学製品を創出し、社会に貢献しています。



商品について詳しくはこちらへ <http://www.tamron.co.jp>

焦点距離: 18mm(35mm判換算: 28mm相当) 露出: F/11 1/400秒 ISO 320 WB: Auto 手持ち撮影

PCC 会員の  
腕自慢

今月のいぶし銀 床島央明さん、道子さん

# 夫婦で撮った、 冬の表情



「氷点下の森 水溪散策」床島央明さん



「岸壁白化粧 大山三の沢」床島道子さん

ふたりで撮影に行くようになったのは、15年ぐらい前に写真教室を立ち上げたとき。メンバーを集めるために、それまでは写真が趣味ではなかった家内を教室に加入させてからです。撮影旅行もひとりだと遠慮がいりますが、同じ趣味ですと二人で気がねなく行けますので、よかったですと思っています。普段はネイチャーや花、子どもなどを撮

っています。家内は私と撮影に行くのが常。フィルムでもデジカメでも、撮ったデータをパソコンに取り入れて、画像拡大して一緒に見ながら、どうすればよくなるか相談しています。この冬は鉦路湿原の朝日を浴びた鶴を撮りたいです。もちろん夫婦そろって行きたいですね。(央明さん・談)

PCC会員から寄せられた、冬の表情。  
雪山を遠景にとらえる、氷をアップで写す、雪が降りだした結晶を前にたたずむ人…。今回は夫婦で撮影に出かけている床島央明さん、道子さんにスポットを当て、ふたりで楽しむ写真生活についてうかがいました。

ほかにもまだある PCC 会員の腕自慢



「ほころび」光川十洋さん



「雪中」川瀬陽一さん

「フォトライフ四季」では、PCC会員の皆さんの作品を募集しています。次号のテーマは「春」。応募は↓P48



なかも展 (→P28) より  
「峠の朝」安田幸治さん



「砂糖の国」桑沢浩一さん

撮影機材&持ち物リスト



【カメラボディ】ニコンD3s【交換レンズ】ニコン Ai AF ニッコール 20mm f/2.8D ニコン AF-I ニッコール 300mm 1:2.8D(増田さん特製のレンズフード着用) ニコン AF-S VR マイクロニッコール 105mm f/2.8G IF-ED ニコン Ai AF マイクロニッコール 200mm f/4D IF-ED ニコン AF ニッコール 24-85mm F2.8-4D (IF) ニコン AF-S VR ズームニッコール ED 70-200mm F2.8G(IF)【その他】スピードライトSB-800、パワーアシストパックSD-8A、三脚(ローアングルでの撮影を可能にするため、ジッツオの三脚に、ハスキーの雲台を取り付けて使用)、CFカード(8GB×2枚)、予備電池、レンズクロス、プロアーなど。

プロの金言

逆光の中でペットの毛並みを輝かせる

「ペットの毛並みと、その輪郭を美しく輝かせるために、私は逆光を選んで撮影します。順光で撮ると、光がまんべんなく当たるため、芝生のグリーンなどが立体的に写らずのっぺりと平坦な印象の写真になってしまうのです。しかし、逆光での撮影も難しく、レンズに直接、光が当たることでフレアやゴーストといった現象が起こりやすくなります。私は、市販のレンズフードの上、自分でつくった黒いゴム製のフードをとつけ、よけいな光の侵入を防ぐようにしています」



プロが教えてくれた

お役立ちあれこれ

ペット用おもちゃ

ペットの関心を引くのに役立ちます。おもちゃのなかに、好物のエサをしのばせておいて、遊んでいる様子を撮ることも。音が鳴るおもちゃの場合は、音がどれも似ているため、慣れてしまうこともあります。そんなとき、増田さんは真声を出したり、舌をならしたりして、注意を引きつけるそうです。



撮影小道具

小道具を使うことで、色彩が加わり、イメージが豊かになります。でも、使いすぎると、写真が作為的になるので注意が必要です。あくまで主役を引き立てる脇役と考えましょう。ちなみに、小道具は奥様が、輸入雑貨店やホームセンターに出かけては、使えそうなものを買ってくるそうです。



撮影アシスタント

ペットの撮影は、動物たちからはなれると、勝手に動き回ってしまうため、カメラマンひとりではとても困難。そこで頼りになるのが、いつもモデルのそばにいてくれるアシスタント。ペットの心理や健康状態を知り尽くし、増田さんとツーカーの仲で行動できる奥様の協力なくして、傑作は生まれません。



地面に腹ばいになって撮影することがほとんど。そのやさしいまなざしは、「動物たちのいきいきとした表情」をとらえるハンターのよう



子犬の下にある青地の布は撮影をアシスタントする奥様の足。子犬たちも親しんでいる奥様に安心したのか、今にも寝てしまいそう



カメラ  
本体はニコンD3sのみ。望遠レンズを中心に、用途によってレンズを使い分けます

服装  
軽装が多いです。撮影の際は余計な荷物を持ちません

体制  
基本体制は低く身構えます。ときには寝転がって撮影することも

思い出シリーズ1

思い出をつくる  
道具たち

今回はペット写真家の増田勝正さん。ペットの表情をとらえるヒントを聞きました。プロ写真家愛用の機材や、撮影に便利なアイテムを見せてもらい、撮影のコツもうかがいました。

Vol.3 増田勝正

すべてはペットたちに、気持ちよく演じてもらうために

ペットを飽きさせないため、撮影は早く終わらせる

「あ〜ダメダメ。モデルさんが動いちゃうよ〜!」

芝生がしきつめられたお庭に響く、増田さんの声。そのたびに撮影アシスタントをしている奥様が、子犬を抱き上げ、言い聞かせるようになだめています。そんな苦労をおもしろがるかのように、ちょこちょこと動き回る子犬たち。最後はしかたなく、芝生の上に座った奥様の足に寄りかかかって撮影しました。背景をぼかしてフレーミングを工夫したことで、デニム生地ジーンズが写真にうまく調和した作品になりました。さすが30年のベテランコンビです。

「とにかく撮影は、早く終わらせることを心がけています。撮影が長引くと、ペットたちも飽きてしまつて、目の輝きが失われますからね」

カメラの前でペットたちに自然に振る舞ってもらうためには、大きな音を立てない配慮も大切。撮影者があわただしく動き回ると、ペットも落ち着かなくなつてしまうそうです。なるほど、増田さんの撮影機材が必要最低

限にまとめられているのは、ペットたちにプレッシャーを与えず、気持ちよく演じてもらいたいという気づかいがあるからなんです。

カメラの位置をペットの目線の高さに合わせて

使用するレンズは、基本的には単焦点。動いている被写体を追うときは、ズームレンズを使ったほうが楽ですが、増田さんの場合は表情をアップでとらえることが多いため、最短撮影距離が短く、より被写体に近づいて撮影することが出来るマイクロレンズをメインに用いています。ただし、常用レンズはあえて持たないといえます。その理由は…

「同じ焦点距離を使っていると、似たような写真ばかりになってしまうからです。必要に応じて、105ミリ、200ミリ、300ミリ、ときには20ミリの超広角レンズなどを使い分けています」

撮影でつねに心がけていることは、カメラアングルをペットの目線の高さまで下げること。カメラの位置を下げると、動物

たちのいきいきとした表情をとらえることができるからです。増田さんいわく、「本当は穴を掘って、そのなかに入って撮影したい」そうですが、実際はそうはいかず、ほとんどの場合、地面に腹ばいになって撮影しているそうです。三脚も、地上すれすれの高さにカメラを固定できるように特別仕様のものを使用しています。

撮影アシスタントの協力が不可欠

ペットの撮影は、アシスタントの協力が不可欠です。なぜなら、つねにモデルのそばにいて、位置や動きを調整する必要がありますからです。

「300ミリのレンズを使って

息のあった家族の力を借りてペット撮影にのぞんでみてはいかがでしょうか。

増田さん撮影 2012年度 ペットカレンダー

PCC 会員限定プレゼント!



このカレンダーを抽選でPCC会員12名様にプレゼントします。官製はがきに①氏名②住所③電話番号④会員番号⑤「フォトライフ四季」、PCCでやってほしいことを記入の上ご応募ください。

応募先: NPO法人 フォトカルチャー倶楽部「ペットカレンダープレゼント」係

〒160-0004東京都新宿区四谷4-28-20-205

応募期限: 2011年12月31日(当日消印有効)

当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。プレゼントの種類は選べませんのでご了承ください。

増田勝正(ますだ・かつまさ)

1945年、東京都生まれ。愛犬雑誌のカメラマンを経てフリーに。犬、猫、その他ペットの写真を30年以上撮り続けている。アイメイト(盲導犬)協会のボランティア活動にも参加。みずからも犬や猫の繁殖、育成にかかわっている。現在、パーニーズ・マウンテン・ドッグ、スピッツ、ジャック・ラッセル・テリア、マルチーズなどの犬、アメリカン・ショートヘア、エキゾチック、スコティッシュ・フォールドなどの猫、ウサギといっしょに生活中。

思い出を  
残す  
新方法

思い出を自慢、共有する  
一緒に過ごした時間を見られる  
マイフォトボックス



家族で槍ヶ岳登山に行ったときの写真をフォト本に。Web上に日頃撮った写真を保存しておく、選ぶのも簡単

写真教室で出会った仲間たちと撮った写真を一緒に見る機会があればいいなと思うのですが、プリントアウトした写真がばらばらになっちゃってしまつので困ります。

PCに届いたメール

親しい人と撮った写真は、その人との共通の思い出になります。その話題が出たときに、さっと写真が出てくると、もっと話が盛り上がるでしょう。そんなときに役立つサービスがありました。

デジタルカメラのデータも、スマホのデータも一緒に保存

槍ヶ岳の写真は、家族全員

の登山記念にフォト本にしました。(フォト本→P22)

家族で行った槍ヶ岳。妹が撮った写真を、インターネット上のアルバムにアップして、私も見られるようにしてもらいました。いつも使っているのは、PCC特別賛助企業のカメラのキタムラが行っている「マイフォトボックス」。料金も安く、保存容量10GBまで月々390円で利用

できます。デジタルカメラのデータだけでなく、スマホの写真も保存できるので、撮った写真すべてをWeb上にまとめられるようになりました。

家族と行った槍ヶ岳。妹が撮った写真を、インターネット上のアルバムにアップして、私も見られるようにしてもらいました。いつも使っているのは、PCC特別賛助企業のカメラのキタムラが行っている「マイフォトボックス」。料金も安く、保存容量10GBまで月々390円で利用

できます。デジタルカメラのデータだけでなく、スマホの写真も保存できるので、撮った写真すべてをWeb上にまとめられるようになりました。

そこで私はインターネット写真保管サービスを利用しています。

家族と行った槍ヶ岳。妹が撮った写真を、インターネット上のアルバムにアップして、私も見られるようにしてもらいました。いつも使っているのは、PCC特別賛助企業のカメラのキタムラが行っている「マイフォトボックス」。料金も安く、保存容量10GBまで月々390円で利用

できます。デジタルカメラのデータだけでなく、スマホの写真も保存できるので、撮った写真すべてをWeb上にまとめられるようになりました。



### スマホのアプリでもマイフォトボックスが登場

スマートフォン (iPhone、Android) 用の無料アプリをダウンロードすればマイフォトボックスに保存した画像データをいつでも気軽に楽しむことができます。



家族写真も、いつでも見られます



PCC事務局でパーティー。次の日、事務所で「こんなこともあったね」と盛り上がりました

「TOKYOウォーク2011」(→P39)に参加したときに、フォトインストラクターと撮ったもの。参加者の人たちとお互いの写真をやりとり



### 人に見せたい写真ランキング (思い出づくり研究所調べ)

- 1位 子どもの写真 (生まれたとき、七五三)
- 2位 すごいところに行った自慢
- 3位 友人のベストショット

思い出づくり研究所が調査したアンケート。子どもが生まれたとき、お宮参りや七五三などの写真を見せたいというのが人気でした。「こんなところ行ったよ」と自慢したい人も。

### マイフォトボックスの使い方 ※マイフォトボックスのサービス内容は、2011年11月1日現在のものです

#### 1. アクセス

カメラのキタムラホームページ内で「マイフォトボックス」を検索。写真保管サービスの「マイフォトボックスご利用はコチラ」をクリック。ログインして自分のアルバムへアクセスします。



#### 2. まずは会員登録

ネット会員登録をすれば、誰でも利用可能。登録するとマイフォトボックスのほかにも、デジタルプリントや、フォトブックの注文もできます。



#### 3. アルバム一覧で管理

「新規アルバム作成」で新しいアルバムをつくります。名前とコメントを入れたら、アルバムが作成されるので、そこに写真をアップします。



#### 4. アルバムは公開できる

アップロードしたアルバムは、「友人に知らせる」機能を使って、かんたんに見せたい人へお知らせすることができます。メールアドレスを登録するだけなので、面倒な手続きは必要ありません。



詳しくは <http://www.kitamura.jp>

キタムラ マイフォトボックス 検索

思い出の  
残り方  
2通り

## 旅立ちの日 最後の思い出を残す 卒業式のすべてを フォトブックに

冬休みが終わると、卒業をひかえた子どもたちはなんとなくそわそわ。通いなれた校舎での残り少ない生活を楽しんでいるのではないのでしょうか。最後の晴れ舞台、卒業式で失敗しないコツと、思い出をすつと残しておく方法をお伝えします。

事前準備はしっかりと  
バッテリーの充電  
忘れずに

卒業式は1度しかありません。事前にしっかりと準備はしましょう。ポイントは、①式次第を確認しておく(シャッターチャンスめぼしをつける)、②デジカメの操作音を切る、③デジカメは望遠レンズの用意と高感度設定をする、④バッテリーの充電を忘れずに、の4つです。当日あわてないためにも、前日までに準備をして、心の余裕を持つておくことも大切です。

### 学校のあちこちを撮る

当日、会場に行く前に、校舎の中も撮影しておきましょう。卒業式の看板や、教室、時間割、ランドセル：学校にあるものすべてが思い出になります。子どもが大きくなっ

て振り返るときにも、「こんなものが学校にあった!」と喜んでもらえます。

### 望遠レンズで撮影

いよいよ卒業式本番。会場は広いので、必ずしもベストポジションが取れるとはかぎりません。望遠レンズを使い、遠くから撮れば、背景がぼけて雰囲気のある写真になります。手ぶれが起きやすいので三脚を使うようにしましょう。三脚使用禁止の場合は、しっかり肘を固定すれば、手ぶれを防ぐことができます。

こうして撮った思い出をフォトブックに残しておけば、いつでも振り返ることができます。PCC特別賛助企業のカメラのキタムラなら、フォトブックを自宅からインターネットを使って注文できます。お友達の分も一緒につくってみませんか。



校舎そのものも、月日が経ったら思い出のひとつに



校舎内に飾られているものは写真に撮っておこう

### 卒業式はフォトブックに

1. 店頭受付機で簡単に注文できます

2. インターネットなら自宅から注文できます

3. 種類も豊富、まとめて何冊もつくれます

フォトブックの相談は  
お客さまなんでも相談室  
☎050-3033-0066  
電話番号をよくお確かめください



<http://www.kitamura.jp>

キタムラ フォトブック 検索



カメラのキタムラフォトコンテスト入賞作品より

「卒業証書授与」 通藤裕司さん

### 新たな場所へ向かう 最初の思い出を残す

## 入学・入園の笑顔 スタジオで撮る

入学・入園の撮影なんてまだ早いと思っている方、実は今がチャンスなんです。春休みや新学期ではもう遅い、今だけの特典を見つけてきました。

3月は卒業、4月は入学、どちらも準備が大変。主役の子どものために早めに撮影を済ませるのはいかがでしょうか。

PCC特別賛助企業のスタジオマリオでは、2月から入園・入学の早撮りキャンペーンを実施中。スタジオが混み合っていない時期に、たくさんのお思い出を残していただ

きたいので期間中は撮影料金が3150円が無料になったり、利用金額に応じてプレゼントがあったりとお得なサービスがいろいろあります。

### 制服とドレス 楽しみ方2倍

スタジオなので新しい制服での撮影はもちろん、かわい

い衣装もたくさんそろっています。衣装は何回でも無料で着替えられるので、1枚は制服で、もう1枚はドレスで、という楽しみ方もできます。

### 卒業と入学の 記念写真を 一緒に撮れる

さらに、この時期なら卒業の記念写真も一緒に、2度の記念撮影ができます。

卒業と入学の制服や衣装を両方持っていて、スタジオでいっぺんに撮影しておけば、入学の時期は新しい学校で、新しいお友達と一緒に外で撮影するだけ。式の当日の撮影で子どもが疲れてしまうようなこともなく、お父さんお母さんも安心ですね。

サービスの詳細は、お近くのスタジオマリオまでお問い合わせください。



スタジオならではの楽しみもたくさん



ご家族いっしょに撮影できます

### スタジオマリオの入園・入学早撮りここがお得

1. 撮影料金が無料

2. 撮影者にもれなく特典あり

3. お買い上げ金額に応じて  
プレゼントあり

※店舗により衣装は異なります。詳しくはお近くの店舗までお問い合わせください。



<http://www.studio-mario.jp>

スタジオマリオ 検索

年3回、スタジオマリオのフリーマガジン。全国のスタジオマリオでもらえます



思い出を  
お正月に  
送る

新年はこれで人と差をつける  
写真年賀状コンテスト

年賀状普及協議会主催の  
「写真年賀状コンテスト」。  
PCCも協力して、  
イベントを盛り上げていきます。

### 2012年スタートダッシュ 「あなたの年賀状部門」

募集期間 2012年1月1日(日)～1月25日(水)

写真年賀状自慢  
コンテスト2011  
おもしろいで賞  
松田陽二さん



え、お年玉！？ 賞金・賞品総額50万円相当



写真年賀状自慢  
コンテスト2011  
ほのぼの賞  
安友英寿さん

#### 応募のしかた

写真を使った  
年賀状を送るだけ

※もらった年賀状応募OK  
※人物写真応募OK

(かならず許可をもらってください。応募され  
た年賀はがきの返却はいたしません)

#### 応募先・お問い合わせ

〒160-0004東京都新宿区四谷4-28-20-205  
写真年賀状コンテスト あなたの年賀状部門 係

応募1枚につき10円を日本赤十字社を通して東日本大震災寄付します。

●書き損じや、もらった年賀状は封筒に入れてお送りください。●年賀状普及協議会の主催、後援、特別協力、協賛は入賞作品を無償で使用する権利を有します。●応募作品の著作権は撮影者(応募されたお客さま)に帰属します。●入賞作品は以下の目的で使用します。(発表誌面への掲載、年賀状普及協議会の広報宣伝物への掲載、作品展での展示)●応募作品の返却はいたしませんのでご了承ください。



#### 賞

- 【上位賞35本】
  1. グランプリ.....1名 現金3万円  
(カメラのキタムラ/フォトカルチャー倶楽部)
  2. 「写真年賀状」大賞(毎日新聞社).....1名 賞品2万円相当
  3. 「WOW!感」賞.....1名 賞品2万円相当
  4. 「現在感」賞.....1名 賞品2万円相当
  5. 「言祝ぎ感」賞.....1名 賞品2万円相当
  6. 「こだわりの写真」賞.....各10名  
フォトカルチャー倶楽部フォトマスターによる  
プライベート撮影レッスン  
東京にあるギャラリーロード探検ツアー  
フォトコンテスト審査現場に潜入できる権利  
※会場(東京)までの交通費はご自身で負担していただきます
- 【企業賞14本】.....各2名 賞品1万円相当  
発表(2012年3月10日)  
毎日新聞社紙面 東京版(3月上旬)/カメラのキタムラ店頭チラシ  
毎日新聞Web/カメラのキタムラWeb/フォトカルチャー倶楽部Web  
「フォトコンライブ」(双葉社)/「フォトライブ四季」

主催:年賀状普及協議会  
 後援:毎日新聞社、NPO法人 フォトカルチャー倶楽部  
 特別協力:カメラのキタムラ&スタジオマリオ  
 協賛:岡村製作所、カルチャー・コンビニエンス・クラブ、キャンノンマーケティングジャパン、クラブツーリズム、  
 コクヨファニチャー、コダック、スターツコーポレートサービス、ニコンイメージングジャパン、日刊スポ  
 ーツ新聞社、日本郵便、ハクバ写真産業、ハルタ製靴、ファーム、富士フィルム、フレームマン、メガ  
 ネスーパー (五十音順)

写真を使った年賀状を応募する  
だけで参加できるフォトコンテスト。  
自分がつくったものでも、人から  
もらったものでも応募できます。  
現金3万円をはじめ、賞金・賞  
品総額50万円相当。

9月15日から11月30日に開催  
された年賀状アイデア部門の応  
募作品は、年賀状普及協議会のF  
ace bookへ随時アップ中。  
みなさんの「いいね!」を押し  
てください。

## 「今」を伝えるもの 「年賀状を考える日」にみんなで考えた

2012年ならではのものをい  
ると、今年らしい年賀状になり  
ます。何年かした後に見返して、「あ  
のときはこうだった」と振り返  
ることができるのも年賀状の醍  
醐味。  
1年間の思  
い出を散りば  
めた岩城さん  
の作品など、  
毎年どんなも  
のが届くのか  
わくわくさせ  
てくれます。



写真年賀状自慢コンテスト2011  
旅の思い出賞 岩城倫弘さん

11月1日は、年賀状普  
及協議会が制定した「年  
賀状を考える日」。各協  
賛企業が集まり、これか  
らの年賀状について熱い  
議論が交わされました。



#### 協賛企業のイベントから学ぶ

### 年賀状写真の撮影ツアーも開催

PCCとクラブツーリス  
ム協同で年賀状撮影ツア  
ーを実施しました。  
ツアーに行ったつもり  
になれるお手軽撮影テクニ  
ックがこちらです。

#### 水族館

タツノオトシゴが泳いで  
いるところをうまく撮りたいなら、  
ISO感度を上げてシャッター  
スピードを早くします。フラッ  
シユはオフにしないと魚が驚い  
てしまいますよ。



#### 富士山

どこから撮っても美しい形  
の富士山。ただ撮るだけではつま  
らないので、季節のものを画面  
に入れましょう。撮影場所に生  
えている木を入れるだけで、ぐ  
っと冬らしくなります。



## 年賀状づくり講座も 大盛況

11月3日に行われた「クラブツ  
リズム 秋の文化祭」で、年賀状普  
及協議会副会長・PCC理事の板見  
浩史さんが、「もらって嬉しい年賀  
状づくり」講座で解説をしました。



60名もの受講者を前に、「こんな写真  
年賀状を作りましょう」と講義

## 1. もらった人がばつと 見た瞬間に驚き、 幸せになれる

お正月にもらった人が「この人  
ぞい」「いい写真だね」と驚きな  
がら幸せを感じてくれる年賀状。家  
族の笑顔など、撮ったときの状況  
を想像させるものもいいですね。

川合さんの  
作品は家族が  
ななめ上を向  
いて笑ってい  
るのが、新年  
への期待を持  
たせています。



写真年賀状自慢コンテスト2011  
ほのぼの賞 川合一徳さん

## 3. 新年の気持ちを写真と 言葉で伝えている

お正月のめでたさ、日ごろの感謝  
を込めた年賀状にすると、もら  
った人は笑顔になり、印象に残  
ります。長澤さんの作品は、ふ  
きだしやメ  
ッセージが飽  
きさせない年  
賀状。ユーモ  
アのある人だ  
と思ってもら  
えますね。



写真年賀状自慢コンテスト2011  
おもしろいで賞 長澤智史さん

# 観

機材を守る。すばやくアクセスできて、いつも快適。  
 バードウォッチングのために設計された  
 「観る」そして「撮る」ためのオプティクスシリーズ。



両手を解放して、  
 すばらしい眺めを  
 楽しんでください。

フィールドステーション  
 Field Station ¥16,905  
 内寸法: W95×H220×D45mm



収納例: 双眼鏡 (8×40まで)、ガイドブック、  
 ノート、タブレット型PC、小物類

旅行にも探検にも。  
 仕掛けがいっぱいの  
 バックパックです。

スコープトラベル200AW  
 Scope Travel 200AW ¥32,655

内寸法: W292×H464×D127mm  
 収納例: 小型スポッティングスコープ  
 (アイピース付きFujinon80EDまで)、  
 双眼鏡(8×40)、三脚、小物類



スコープ、カメラ  
 などを個別に保護  
 オールウェザー  
 AWカバー

野鳥観察あるいは旅行...  
 あなたのバックパックを  
 つくりあげてください。

スコープフォトトラベル  
 350AW ¥42,638

Scope Photo Travel 350 AW  
 内寸法: W310×H472×D100mm  
 収納例: アンクル型/直視型スコープ  
 (アイピース付きFujinon80ED)、  
 一眼レフカメラ (100-400mmレンズ付)、交換レンズ/ストロボ、15.6ノートPC、三脚、小物類



ノートPC、三脚  
 収納対応で  
 内装は  
 モジュール式

足を止めた次の瞬間、  
 あなたはすでに  
 鳥を捉えています。

スコープポーター200AW  
 Scope Porter 200 AW ¥38,325

内寸法: W130×H200×D185mm  
 収納例: アンクル型スポッティングスコープ  
 (アイピース付きFujinon80EDまで)、  
 ガイドブック、小物類



機材が下げられる  
 ショルダーストラップ  
 そのまま設置、観察  
 や撮影が可能

オールウェザー  
 AWカバー

lowepro | The Trusted Original

Optics Series™

ロープロ

検索

●価格は平成23年11月現在の希望小売価格(税込)です。●写真のカメラ、レンズなどの収納物は使用イメージのための小物です。製品には含まれません。  
 輸入販売元 ハクバ写真産業株式会社 お問い合わせ先 受注センター TEL: 0568(85)0898 FAX: 0568(85)0899

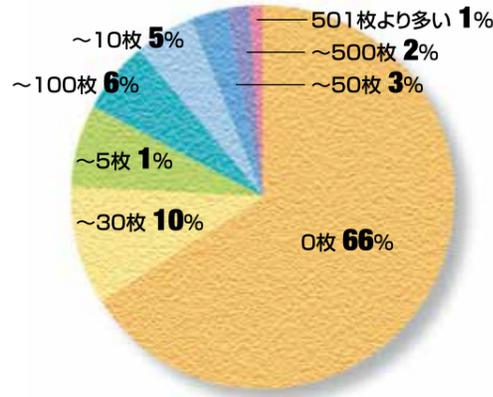
# 思い出づくり研究所

http://www.kitamura.co.jp/  
 eco/omoidezukuri/

## 3人に2人はペットの写真を持っている ペットの姿を「フォト本」に残して語り合う

思い出づくり研究所は、さまざまな思い出の残し方について調べています。  
 家族の1員でもある大事なペット。  
 ペットを飼っているほとんどの人がペットの写真を持っているということがわかりました。

ペットの写真を何枚持っていますか？



### 7割の人が 写真を持っていない

グラフのように、7割の人がペット  
 の写真を持っていないことがわかり  
 ました。ペットとは一緒に過ごした思  
 い出が数多くあるはずですが、しか

### 来てまもなくは撮るが、 だんだん撮らなくなる

ペットの写真を常に撮っているとい  
 う人はあまり多くないことが、別の  
 調査でわかりました。

85%の人がペットの写真をたく  
 さん撮るのは、一緒に暮らして1年  
 以内と答えています。ペットと暮ら  
 し始めたばかりの頃は成長がわか  
 りやすく、家族も物珍しいので写  
 真を撮るようです。しかし、しぼら  
 く経つてペットの見た目に大きな変  
 化がなくなると、だんだん撮らな  
 くなつていき、写真がどんどん減つて  
 いくのでしょうか。

約半数の人が7年以上同じベッ  
 トと一緒に暮らしています。写真は  
 ペットの姿だけでなく周りの雰囲気  
 まで写し撮るので、その前後にどん

なことがあったのか記憶だけでは忘  
 れてしまいがちなことまで思い出せ  
 ます。

写真を撮るタイミングは、家族の  
 行事に合わせてでもかまいません。  
 クリスマスやお正月、誕生日など、  
 折に触れて自分が一緒に写真に写  
 るようにしましょう。

### ペットの あらゆる表情が入った 「フォト本」

一緒に過ごした日々の思い出は、  
 写真を見返しながら家族で話しま  
 しょう。そうすることで思い出はず  
 つと生き続けます。思い出の写  
 真をまとめてフォトブックをつくつて  
 みませんか。

PC特別賛助企業のカメラの  
 キタムラには「フォト本」というフォ  
 トブックがあります。フォト本は、そ  
 の名のとおり、本のようなつくりの  
 フォトブック。あなただけのペット写  
 真集がつくれ、人に見せたり、離れ  
 て暮らしている家族にあげたり、い  
 るるな楽しみ方ができます。

写真集のような仕上  
 がりの「フォト本」



### 「フォト本」ここがポイント

1 帯もついて  
 本のような仕上がり

マットな質感の表紙カバーに、ク  
 ラフト紙の帯。「フォト本」はまるで  
 本みたいなフォトブック。しおりもつ  
 いて、こだわり仕上がりになっています。

### 2 豊富なレイアウト

写真ごとにコメントを入れる、1  
 ページにたくさん写真を入れるな  
 どページのレイアウトは30パター  
 ンのなかから選ぶことができます。

### 3 友達と一緒に

メールやmixi、Facebook、  
 Twitterで友達に写真とコメン  
 トをリクエストして、データをもら  
 えは一緒にすることが出来ます。

写真集のようなフォトブック。「フォト本」

フォト本 検索



ペットを主役にした「フォト本」を作ってみよう

# PENTAX

## 世界3大カメラ賞受賞。



大賞  
 Camera of The Year



4000万画素の新世界

# 645D

http://www.camera-pentax.jp/645d/

ペンタックスリコーイメージング株式会社  
 ●製品/カタログのダウンロードなど、ペンタックスの詳しい総合情報サイト: www.pentax.jp/  
 ●製品についてのお電話でのお問い合わせは、お客様相談センター 0570-001323(ナビダイヤル)または03-3960-5705  
 ●カタログご請求の方はハガキで必ず機種名を明記のうえ、〒174-0041 東京都板橋区舟渡1-12-11 へリオスIIビル3階 ペンタックス カタログ係へ。

思い出  
発見講座

街中すべてが写真の主役

# 被写体大辞典 第3回

# 冬編

寒さも忘れてシャッターを切り続ける。そういう時間って楽しいですよ。空気が透き通ったようす、冬だからこそ出せるあたたかさ。冬も「カメラの目」で散歩してみましよう。

365日フォトコンテストでは新たなテーマとして「富士山」「鉄道」が加わりました。どちらのテーマも、それを専門に撮影する人が多いですが、「被写体大辞典」ではちょっとおもしろい撮り方を紹介します。365日フォトコンテスト↓P40

## 富士山【ふじさん】

—街中—

この写真の撮影は横浜です。思わぬところで富士山を見つけると、普段以上にうれしくなってしまうのは、日本人の心なのでしょう。空気の水分が少ないため冬の夕暮れは横浜からも富士山がくっきり見えます。日が落ちる寸前で、富士山がシルエットになるようにしました」と夜景を撮影された櫻井さん。夕方の写真を撮影された工藤さんはいつもカメラ片手に、好きな街である横浜を撮影されているそうです。



櫻井靖夫さん



工藤康雄さん



遠藤晴代さん

—車のミラー—

ミラーやガラスに映る富士山。誰が見てもわかる被写体だからこそ、どう撮るか、何をに入れるかがポイントですね。

## 鉄道【てつどう】

—車窓の景色—

乗り慣れた電車や旅行の移動中に気軽に撮影。自分の目に映った情景がよみがえるような写真になります。



大河原千絵さん

—駅—

一瞬をどう切り取るか。普段通る駅を撮ってみましよう。

この写真では早く動く電車、ゆっくり動く人、動くことのない駅。さまざまなスピードをドラマティックに表現しています。



三橋康弘さん

## 冬の海【ふゆのうみ】

さびしく響く波の音や鳥の鳴き声まで聞こえてくるような写真は、見る人がいろいろと「考えなくなる」写真になります。



## スキー場【すきーじょう】

冬のスポーツといったらスキー。リフトに乗って気軽に冬山を撮ることが出来ます。雪がグレーにならないように露出補正を調整しましょう。足元に雲がある、地上では撮れない写真に挑戦してみましょう。



## 野菜【やさい】

質感や色の特徴、野菜が持つみずみずしさを活かして旬の野菜を撮る。手軽に撮れるところが魅力的です。撮ったあとはおいしくいただけるところもよいですね。野菜をたくさん撮って、野菜だけのフォトブックにしてみるのもおもしろそうです。



上3点 佐々木賢一さん

みなさんのこれだと思う被写体自慢をお送りください(テーマ:春) (→P48)

記載のない写真は、のたまゆ撮影(のたまゆ→P38)

## 雑貨【ざっか】

見ているだけでも可愛い雑貨や置物を、現実の世界と組み合わせさせて撮影しました。



雪道に幾百の足跡残し起つ眸



タイトル：「古都の雪」(奈良市・東大寺 大仏池) / 撮影：2011年2月11日 / 撮影者：辻谷 頭氏

お客様 なんでも相談室

Q&A  
いま話題の  
ミラーレス一眼って  
なに?

カメラ選びのナビゲーター  
塚田浩之さん  
店頭での販売経験を活かして、カメラ選びから、最新機種の情報まで、お客さまのご相談にお答えします。お気軽にお問合せください。



カメラのキタムラのコールセンター「お客さまなんでも相談室」その名の通り、カメラや写真のことならなんでも相談できます。今回は、最近注目されている、「ミラーレス一眼」について素朴な疑問をたずねてみました。



ニコン 新登場  
Nikon 1 J1

あのニコンからついにミラーレス一眼レフが登場! そのコンパクトなボディはパスポートより小さい

Q1 「ミラーレス一眼」ってなんですか?

A1 一言で言うと、「一眼レフカメラの性能をそのままに、コンパクトにしたカメラ」です。

そもそも、「一眼レフカメラの「眼」は「二つの眼」という意味で、撮影するレンズと構図を決めるためのファインダーが一つになっているという意味です。次に、「一眼レフカメラの「レフ」ですが、こちらは「レフレックス」を指しており、「反射」を意味しています。従来の「眼レフ」は撮影用レンズとファインダーを一つにするため、構造上、鏡(ミラー)を内蔵して反射をうけていました。ミラーレス一眼と言っているのは、この鏡をなくしたデジタルカメラで、鏡がなくなつた分「コンパクト」になっています。もちろん「一眼レフカメラのようにレンズ交換もできるので、シーンに合わせてレンズを使い分けることも可能です。



ソニー 敏速  
NEX-5N

電子先幕シャッター機能の導入で、シャッターボタンを半押ししてから露光開始までの時間が飛躍的に向上

Q2 今「ミラーレス一眼」が人気なのはなぜ?

A2 一概には言えませんが、「ミラーレス一眼の持ち運びやすさ」が、人気のひとつではないでしょうか。

Q3 カメラ選びのときに「デジタル一眼レフ」と「ミラーレス一眼」の特色はありますか?



オリンパス デザイン  
PEN-EP3

上質さとレトロ感を兼ね備えたデザインは、幅広いユーザーから支持を受ける

A3 「手軽さ」が「ミラーレス一眼」の魅力といえ、やはりその手軽さです。きれいな写真を撮りたい、撮影技術を活かして撮影したい、ときにはレンズをかえてシーン別に撮影を楽しみたい、でも、できるだけ軽く持ち運びやすいほうがいい、そんな「ガママ」にも柔軟に対応できます。

先ほどの質問にもあったように、「ミラーレス一眼」には内蔵する鏡がありません。そのため、ボディを小さく軽くすることが可能になり、持ち運びが便利なかメラとして扱われるようになりました。重さや大きさのストレスから開放されるため、若い女性の方や、シニア層にまで使いやすいカメラと言えるでしょう。そして、小さくても、写りのよさは一眼レフに引けをとらないとなれば、人気があるのもうなずけますね。

しかしその反面、動きのあるものは少し苦手です。「ミラーレス一眼」は鏡が排除されたカメラのため、被写体を確認するときには、電子式のファインダーか液晶モニターになります。電子式の場合、センサーがとらえた光の映像化や、シャッター切り替わりなどに少し時間がかかるため、ファインダーで見た映像と実物の映像の時間差やシャッターの反応が遅くなる傾向にあります。このような点から、動きのある撮影の場合には、「デジタル一眼レフ」が強いと言えるでしょう。

CHECK IT OUT!  
ミラーレス一眼 イチ押しポイント

- 新登場 ニコン Nikon 1 J1
- 敏速 ソニー NEX-5N
- デザイン オリンパス PEN-EP3
- バランス パナソニック LUMIX GF3



パナソニック バランス  
LUMIX GF3

カメラを持ったときの大きさや厚み、豊富なレンズや解像度などのバランスが絶妙。女性にも人気の機種

「お客さまなんでも相談室」には、PCC会員専用の回線があります。カメラ、写真のことならなんでもご相談ください

カメラのキタムラ  
お客さまなんでも相談室  
050-3033-0066  
電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします

http://www.kitamura.jp  
キタムラ ネットショップ 検索

粘れる体力づくりに、毎日の6粒



パワーサプライ6

1箱(30パック入) 5,880円(税込) 送料無料

1パック6粒に  
ビタミン、カルシウム、  
そしてコエンザイムQ10を  
プラス!

毎日の健康と日々を楽しむエネルギーをつくりだすもの、それは毎日のビタミン補給です。しかし加齢と共に多くの人々が食生活の変化や偏りから、いつの間にか栄養不足に。パワーサプライ6は、「日本人の栄養摂取基準」を基に、加齢と共に不足しがちなビタミンB群はじめ13種のビタミンを基準値の100%以上配合し、さらにカルシウム、コエンザイムQ10をプラス。1回分6粒を1パックにまとめました。毎日の元気と健康のために、旅のお供に「パワーサプライ6」をぜひお役立てください。

ビタミン カルシウム 水溶性コエンザイム Q10

※…ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB6、ビタミンB12、ビタミンC、ビタミンD、ビタミンE、β-カロテン、ナイアシン、パントテン酸、ピオチン、葉酸、ビタミンK2

日清ファルマ販売代理店：(株)ビー・エス・ティ ☎0120-86-2480 販売者：日清製粉グループ・日清ファルマ株式会社

パワーサプライ6 検索 http://www.bst-japan.co.jp 商品情報、健康トピック満載 リブロンウェブサイトへ

## Thanks for Coming

大きな影響を与えた大震災。ギャラリーでも震災チャリティーを行う写真展があったりと、少なからず反響がありました。

### バラエティと個性あふれる写真展に



**第2回EP会写真展「私のベストショット」**  
2011年5月19日(木)～5月25日(水)  
EP会はキャノンEOS学園、川合教室卒業生が主体となつてはじめての会で、2回目の写真展となりました。メンバーそれぞれが好きな写真を持ちよつたので、バラエティに富み個性あふれる内容になりました。

### 70年、節目の個展



**島田由夫写真展「季節の中で」**  
2011年5月26日(木)～6月1日(水)  
1995年10月から15年と半年間、高橋扶臣先生のご指導をいただきながら撮影をつづけてきました。今年9月に70歳を迎えたため、その区切りの年に写真展をひらけたらと考え、個展を開催いたしました。

### 作品で震災の傷を癒せれば



**第13回水曜会写真展**  
2011年6月2日(木)～6月8日(水)  
東武カルチャ写真教室で年1回行う写真展です。13回目になる今年、東日本大震災が起つたため、展示を行うか悩みましたが、作品を見てくださる方々に潤いを与えられればと、出品を決意しました。

### 感動をとりこめた「四季の移ろい」



**写団RGB写真展**  
2011年6月9日(木)～6月15日(水)  
写団RGBは、山岳写真家・菊池哲男先生を師とするクラブです。日本の風景は四季折々すばらしい姿で感動させてくれます。今回はその感動を込めた作品を厳選し「四季の移ろい」をテーマに展示しました。

### 先祖から受け継いだもの



**白井希明写真展「長野県南信州・伊那の風景」**  
2011年6月16日(木)～6月22日(水)  
長野県、天竜川をはさむ2つのアルプスは特有な気候を生みます。その気候は四季を通じて多彩な景色を見せ、日本の原風景を演出します。それは先祖から受け継いだ物を大切にしてきた恩恵のようでした。

### 樹木の友として



**第5回プロバ'01写真展「樹木たち」**  
2011年6月23日(木)～6月29日(水)  
樹木は、人間のようにいろいろな表情をもっています。長い年月と風雲に耐える忍耐力と信仰の対象となる尊厳を兼ね備えています。私たちは樹木の友として、その重き宿命の多様な姿を撮ろうと試みました。

### 写真の力で被災地に救いの手を



**東日本大震災チャリティー写真展(NATURE PHOTO AID 2011 未来への光)**  
2011年6月30日(木)～7月6日(水)  
ネイチャーフォトの分野で活動する8人の写真家が、テーマに沿った作品を展示しました。期間中の、募金をはじめ、写真集やポストカードなどを販売して得たお金は、義援金として被災地へ届けました。

### 前回よりも上達するように



**第2回五人展**  
2011年7月7日(木)～7月13日(水)  
2年前にはじめて写真展を行った仲間5人です。今回の展示は、それぞれがテーマを決めて、撮影を行いました。前回の写真展以後、出会った感動を、よりうまく伝えられるようにチャレンジして参りました。

### 写真展で故人を偲ぶ



**大藪勇次郎 遺作展**  
2011年7月14日(木)～7月20日(水)  
大藪勇次郎氏の追悼の意を込め、ささやかですが写真展を催しました。故人との思い出など様々なお話を聞くことができ、ご来場のみなさまには厚く御礼を申し上げます。

### 日頃の勉強の成果



**写真家 早坂卓と仲間たち**  
2011年7月21日(木)～7月27日(水)  
早坂卓が指導している、7ヶ所程の写真教室の生徒さんを中心としたグループ展でした。初心者、中級者、様々なレベルではありますが、日頃の勉強の成果を発表いたしました。

### 元気の源は子どもの素顔



**鈴木健作写真展(日本の祭II)**  
2011年7月28日(木)～8月3日(水)  
子ども達の素顔をテーマに写真を撮っています。真剣に祭を楽しんでいる彼らの表情を撮ると「生きているって素晴らしい」と元気がなれます。この写真を見た人々が同様に元気になればと写真展を行いました。

### 平凡のなかのストーリー



**神山晃・昭子 2人展**  
2011年8月4日(木)～8月10日(水)  
撮って、見て、楽しめる、そんな「写真」に魅せられた二人が、どこでも見かける街角や公園、身近にあり、見過ごしがちな風景のなかから、想いやストーリーをとらえ、写真展を開催しました。



板見さんによる写真講評に、みなさんの目が少年に戻ります

「いい写真が撮れたら人に見てもらいたい」と思うことは写真愛好家の共通の願いではないでしょうか？  
今回、この思いをPCCが「なかま展」で実現。全国からご応募いただいた作品53点を東京と大阪のギャラリーで展示。多くの写真なかまに見てもらおう機会をつくりました。  
東京ではオープンニングイベント「なかまデビュー」も開催し、遠くは中部地方から総勢19名の方が参加しました。皆さんが普段撮影しているものをインタビューしながらの自己紹介、PCC理事の板見さんによる作品の講評会、食事をまじえての懇親会など、会員の皆さん同士で、とても楽しく「学び・見せる・出会うの場」を味わうことができました。なかには連絡先を交換したり、自分のサークルの案内をしたりする人も「今日は来てよかった!」と言ってくれる方もいて、とてもわきあいあいとしたエンディングになりました。最後に板見さんを囲んで記念撮影。参加してくださったみなさまありがとうございました。  
その後、フォトギャラリーキタムラ大阪・豊中でも開催しました。初心者の方でも、本格的な写真展の雰囲気味わえる「なかま展」。来年は皆さんもぜひご参加ください。



食事をまじえての懇親会では新たな友情がうまれた方も



大阪でも多くのなかまに見てもらいました



この撮影の直前まで、みんなでワイワイ写真トーク

### フォトギャラリーキタムラ 大阪・豊中

豊中市西緑丘3-10-7 カメラのキタムラ豊中・豊中店2F  
☎06-6855-6645  
10:00-18:00  
※写真展最終日は15時まで  
定休日/年中無休(年末年始は除く)

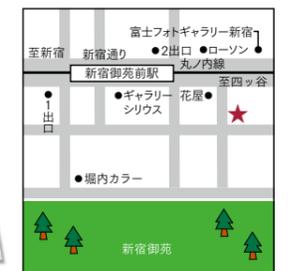


### フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿

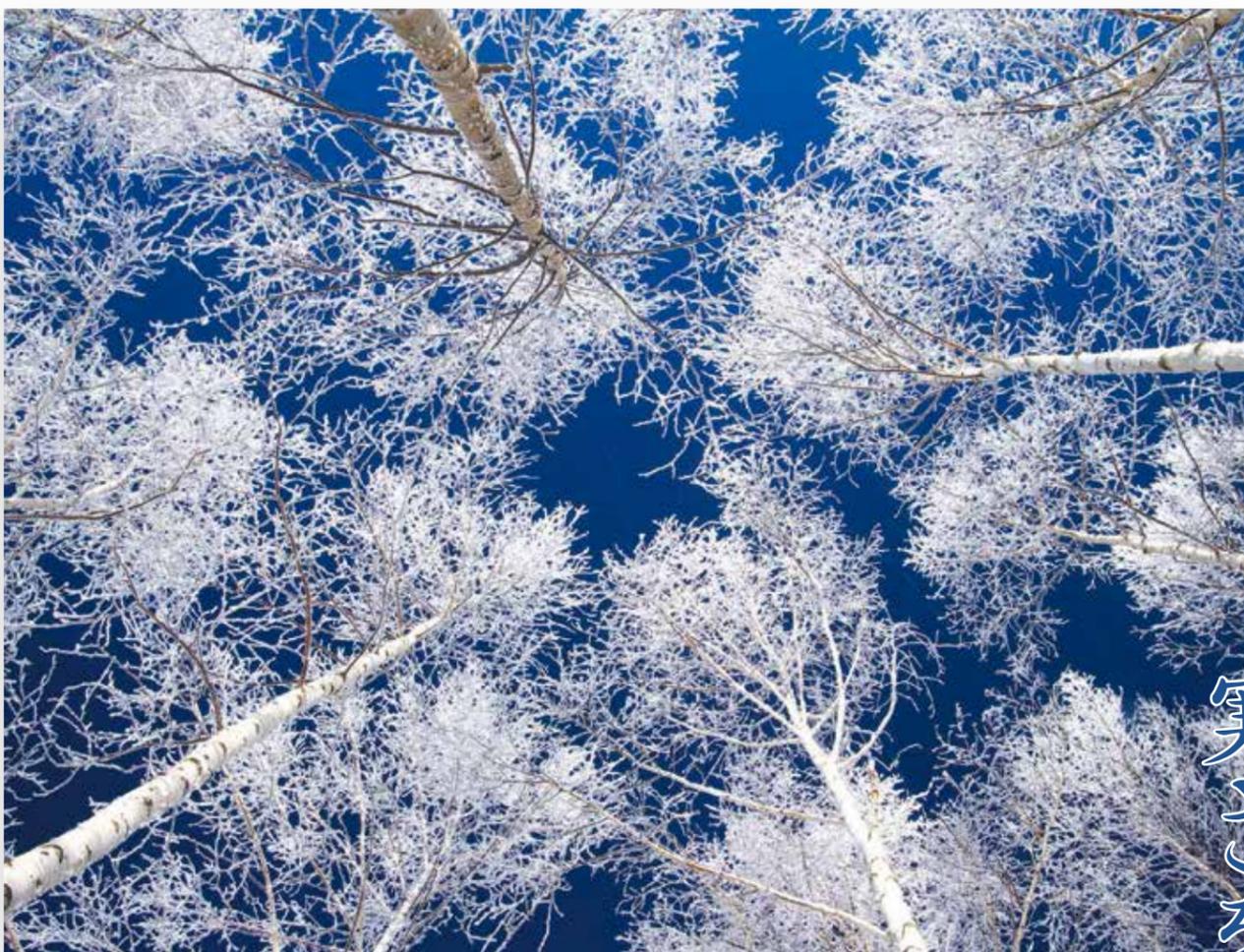
新宿区新宿1-2-6 御苑花忠ビル1F  
☎03-3341-7577  
http://kitamura.jp/photogallery/  
10:00-18:00(土曜日11:00-17:00)  
※写真展最終日は15時まで 定休日/日・祝祭日

### フォトブックサービス中

フォトギャラリーキタムラ東京・新宿では、ギャラリーをご利用のグループに展示した写真や記念写真をまとめたフォトブックを1冊プレゼントしています。



クラブツーリズムでは、写真がもっと楽しくなるように写真教室、撮影ツアー、フォトコンテストの3つのイベントを用意しています。3つはつねに隣り合っているのがポイントです。繰り返すほどステップアップ。PCOは「写真上達スパイラル方式」と名付けました。



北海道ツアー講師 高橋真澄さん  
「青い空と銀世界」

# 寒さの冬は 寒さを楽しむ

クラブツーリズムで



冬は北海道で思う存分撮影ツアー

身も凍るような冬は、外に出たくなくなってしまうすよね。撮影もおっくうになってしまいがちです。でもそんなときこそ神秘的な冬の風景が撮れるチャンスです。

クラブツーリズムではそんな冬の絶景を、旅行を通じて伝えていこうと北海道撮影ツアーを用意しました。

少人数限定ツアーを多く用意し、風景写真家がそれぞれのツアーに同行。やさしくしっかりと撮影の手ほどきをしてくれるため、初心者の方から、撮影に詳しい方まで満足のいくツアーとなっています。

集合場所も選べ、羽田空港集合ツアーの他にも、道内の空港にて集合、解散する現地集合プランも用意しています。

寒いときには、寒い場所へ。クラブツーリズムで冬のイチオシの写真を撮りに出かけてみてはいかがでしょうか。

カメラの機材や、冬の装備で荷物が多くなっても大丈夫。移動のバスの席をひとり2席利用できるゆとりをもったツアーも揃えているので、撮影に専念しゆったりと旅行を楽しむことができます。

集合場所も選べ、羽田空港集合ツアーの他にも、道内の空港にて集合、解散する現地集合プランも用意しています。

寒いときには、寒い場所へ。クラブツーリズムで冬のイチオシの写真を撮りに出かけてみてはいかがでしょうか。



北海道ツアー講師 山本純一さん  
「朝陽とオオワシ」



北海道ツアー講師 内田一ニさん  
「厳冬に現れるサンピラー」



学んで楽しむ  
写真のイロハ！

デジタル一眼レフ初心者のため「もっと撮影を楽しもう！写真のイロハ！」講座が12月24日から全12回、新宿、千葉、多摩、横浜、埼玉各地で開催されます。講座終了後には「お持ちのカメラなんでも相談室」も行われるので、個人のお悩みも解決できます。



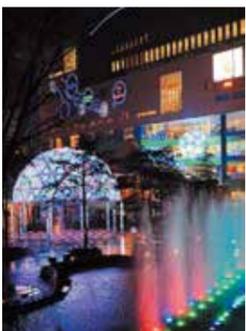
スクリーンを使って丁寧に解説してくれます

冬写真の新たな  
バリエーションを学ぶ

冬の被写体に困っている方必見。1月21日に川合麻紀先生による、「夜景・イルミネーションをキレイに撮ろう！」セミナーが新宿で開催されます。被写体にバリエーションがなくなると、つまらない作品になってしまうがち。新たな被写体に挑戦して、冬の撮影の腕をみがきましょう。



講師 川合麻紀さん



「幻想的なイルミネーション」  
撮影 川合麻紀さん

詳しくはクラブツーリズムホームページでご確認ください。



365日フォトコンテスト2011秋冬

カメラのキタムラフォトコンテストが「365日フォトコンテスト」と名前をかえてリニューアル。中・上級者向けの腕自慢コースと、ビギナー向けの腕だめしコースがあるので、子どもから大人まで、どなたでも応募することができます。そのなかでも腕だめしコースには「旅」部門があるので、この冬に撮影ツアーで撮った写真を応募してみるのもいいですね。講座で学んで、撮影ツアーで撮って、そしてコンテストに応募する。これぞ写真上達のスパイラルです。(応募は↓P40)



渡辺将司さん「満月に照らされて」



三浦栄次さん「至福の瞬間」

関東撮影ツアー  
関東撮影講座  
名古屋撮影ツアー・講座  
関西撮影ツアー・講座

その他全国でさまざまな撮影ツアー・講座を開催しています。クラブツーリズム最新情報は下記電話番号、またはホームページへ。  
Tel. 03-5323-6990  
【営業時間】月～土 9:15～17:30 日・祝は休業

クラブツーリズム 写真 検索

詳しくはクラブツーリズムホームページでご確認ください。

ガイドと一緒に雪原撮影

ロケが行われたのは長野県・志賀高原。冬の山撮影というと、厳しいイメージがありますが、今回は「手軽に楽しめる冬山撮影」がテーマ。まず吉住さんが注目したのは、斜光線という日の出まもない低い位置からの太陽の光を使って、雪原に生えたシラカバの幹が雪の上に広がっている様子。詳しい解説を交えながら、シャッターを切っていきます。雪の上にあった足跡に注目し、「これは何ですか？」ガイドの畠山さんにたずねると、「ウサギの足跡ですね。前足と後ろ足で大きさが変わるんですよ」となるほど知識も一緒に教えてくれました。その足跡を使って、ウサギが森の中に駆けて行くような写真は、DVDで紹介されています。

冬山撮影に便利な  
スノーシューとストック

畠山さんには、冬山撮影の装備もレクチャーしてもらいました。雪が積もっている上を歩くのに便利なスノーシューは、昔ながらの「かんじき」のようなもの。トレッキングシューズの上にはき、テープで脚を固定します。足首が自由に動き、雪でも足が沈まず歩きやすいものです。スノーシューをはいているときはバランスをとりづらいので、ストックを使うと、スムーズに歩くことができます。

そうです。

ウエアはしっかりした防水のアウトアを着用。雪がしみてこないように、防水がのぞましいです。スキーウエアでもいいでしょう。雪がシューズに入らないように、パンツとシューズの間にスパッツを着用すると、濡れずにすみます。また雪の上をずつという足もとから冷えてくるので、防寒のためにもとても役立ちます。

他にも、手袋やバッグなど、ちょっとした工夫で雪山撮影が楽しめるコツが満載。吉住さんの撮影レクチャーも見逃せません。



車で移動ができるので、気軽に冬山撮影が楽しめます

ガイドの畠山さんと一緒に志賀高原を回ります

達人の  
富嶽二十七景

世界文化遺産への登録迫る  
この冬は富士山を撮る

『フォトコンライフ』は全掲載作品を選評つきでおくるフォトコンテスト専門マガジン。うれしいDVDつきです。



写真：竹内トキ子さん

達人が教える  
「富嶽二十七景」

『フォトコンライフ』巻頭特集は、テーマに沿った写真家がさまざまなシーン別の撮り方を細かくレクチャー。今回は「富嶽二十七景」。富塚晴夫さん、竹内敏信さん、竹内トキ子さんの3人の写真家が撮るそれぞれの富士山を見開きで大きく見ることができます

『フォトコンライフNo.48』  
2011年冬号 12月10日発売  
お求めは全国の書店かカメラのキタムラ店頭で

双葉社刊  
〒162-8540  
東京都新宿区東五軒町3-28  
TEL:03-5261-4818(営業)  
http://www.tutabasha.co.jp

三好和義さん出演DVD  
まもなく登場

『フォトコンライフ』No.49からは、特別付録DVDに三好和義さんが出演予定。8月下旬に第2弾となるNo.50夏号用のロケが行われました。三好さんが撮る夏景色がどのようになっているかは、DVDをお楽しみに。



吉住志穂(よしずみ・しほ)

1979年生まれ。日本写真芸術専門学校卒業後、竹内敏信事務所に入社。2005年に独立。自然の「こころ」をテーマに、花や風景の作品を撮り続けている。写真展「Photo Diary」「さくらいろ」「ちいさなせかい」「Yin and Yang」など多数開催。日本写真家協会会員、日本自然科学写真協会理事。

志賀高原で  
気軽に体験  
冬山撮影

「フォトコンライフ」  
付録DVDを覗き見

12月10日発売の『フォトコンライフ』No.48 特別付録DVD。その「コーナー」吉住志穂が撮る「冬の志賀高原ガイドと行くお手軽冬山撮影術」では、写真家の吉住志穂さんが志賀高原のガイド・畠山浩二さんに撮影場所を教えていただきながら、撮影ポイントとテクニックをレクチャー。斜光線を使った幹の影、ウサギの足跡と木立、雪山の遠景... DVDで紹介されている中から、雪原撮影に使えるフザを紹介。



「吉住志穂が撮る志賀高原  
ガイドと行くお手軽冬山撮影術」

DVD連動の特集ページでは、吉住志穂さんの作品も、大きく見ながら、じっくり解説。映像と誌面の両方で詳しく学ぶことができます



川合麻紀・澤尻美恵子を選ぶ「色のある風景」

『フォトコンライフ』誌上で募集しているテーマ別フォトコンテストは、テーマをそのまま写したのものよりも、自分なりの解釈を加えたものが上位にきます。今回のグランプリは、「黄色い光に包まれて」前田陽一朗さん。選評と審査風景は特別付録DVDにも収録されています

PCC会員からも写真を募集し、約1000点の風景写真を掲載している『美しい日本の風景1000』。その中で旅行写真の達人・有馬清徳さんが自身の撮影ベストスポットを教えてくれています。

誌面いっぱい広がるのは、「青池」と呼ばれる神秘的な池。青森・秋田両県にまたがる白神山地の北西にある十二湖のひとつです。通常であれば、青い水を溶かし込んだような水の色が特徴的な池ですが、早朝に訪れたこの日は深いグリーンに輝いていたそうです。

光の当たり方によって姿をかえる青池。「またとない一瞬をとらえることができました」と有馬さんは語っています。

日本全国の風景を約1000点の写真で紹介。それぞれにアクセスや付近の観光情報が記載されているなど実用的な構成になっています。



写真を撮るならココがベストスポット  
美しい日本の風景1000  
出版社 日経ナショナル ジオグラフィック社  
定価 1,995円(税込)  
問合せ先 03-6811-8508  
URL http://nng.nikkeibp.co.jp/nng/sp/bestspot/

## 「青池」が深いグリーンに輝くとき

PCC会員限定プレゼント!  
『写真を撮るならココがベストスポット 美しい日本の風景1000』

こちらをPCC会員3名様にプレゼントします。官製はがきに①氏名②住所③電話番号④会員番号⑤「フォトライフ四季」、PCCでやってほしいことを記入の上ご応募ください。

応募先 NPO法人 フォトカルチャー倶楽部「ココブスプレゼント」係  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205  
応募期限:2011年12月31日(当日消印有効)  
当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



## 時間と空間で旅する東京の百年

小説家・田山花袋の紀行文『東京近郊 一日の行楽』から約100年。その本が『東京百年散歩』として現代によみがえりました。

『東京百年散歩』では「東京とその近郊」の章を集約。ここでは、約100年前の東京を中心に、主に徒歩と鉄道でいける小旅行を描き、紀行文でありながら旅先での「会話」を随所に取りこむなど、当時としては斬新なスタイルで書かれています。そんな独創性あふれる花袋が、旅をする際におこなっていたのが、東京の郊外を方角で4つのエリアに分け、自分の記憶の中の情景と現在を比較しながら実際に踏破するというやり方でした。

その4つは「西郊」「北郊」「東郊」「南郊」と分けられ、花袋はこう述べています。

「西郊」のシンボルは「丘」  
「中央線の線路から南に向かって歩いて行くと、何処からでもこの心持の好い丘陵を見わたすことが出来る」

「北郊」を象徴するのは「田」  
「畑よりもむしろ水田が多く」「都会化された武蔵野だ」

「東郊」は「川」  
「東郊は水の郊外」水草が繁り、低くて湿地の多い地。

「南郊」は「海」  
「湾内に淀んだ海岸の空気の重く巴渦を巻いているような感じのするところ」

百年前の東京を歩きながら、当時の花袋が思いを寄せた情景。それを確認しつつ、今の私たちが同じルートを歩いてみたら、そこにはいったい何が見えるのでしょうか。



どこか懐かしくて、どこか新しい。東京にもこんなところがあったんだと思わせる一冊。田山花袋の名著と100年前の東京を歩きます。



東京百年散歩  
田山花袋『東京とその近郊』編  
出版社 辰巳出版  
定価 1,365円(税込)  
問合せ先 辰巳出版 編集部  
03-5360-8960  
URL http://www.tg-net.co.jp/

## 賛助企業・団体の出版社より届きました。これがイチオシ記事

カメラ、写真関連の書籍、雑誌の誌面から、イチオシの記事をピックアップ。もっと詳しい情報を知りたくなったら、本を手にとってみてください。



街歩き写真は、その街の人になりきって撮る  
一眼レフカメラ選びから始まり、「絞り」など写真の基礎もきちんと学べる初心者向けの撮り方手帖。PCCの方の作品も載っています。

散歩と旅で写真がうまくなる  
デジタル一眼 撮影の基本手帖  
出版社 日経ナショナル ジオグラフィック社  
定価 1,890円  
問合せ先 03-6811-8508  
URL http://nng.nikkeibp.co.jp/nng/index.shtml

「散歩」と「旅」をキーワードに、34のシーン別で撮りたいものがイメージ通りに撮れるコツを解説。街歩き撮影のコツは、まずその場所の空気を感じる。毎日見ている風景も、ただ歩いているだけではもったいない、いろいろな観察をするのが大切です。初めて訪れた場所でもそこで生活している人の目線で撮ってみましょう。その街で生活している人になりきって撮ることがポイントです。

また、気に入った場所は何回か通い、撮った写真を見比べてみましょう。何度も同じ場所を撮るうちに、自分の好みが変わります。季節ごと、時間ごとで並べていくと、それだけでシリーズ写真になります。

撮影するときは、フレームの中に線を引くように、構図を頭の中で考えていきましょう。一番実践しやすいのは三分割構図。これは、画面を上下左右に3つずつ分割して、その中に要素を入れていく考えです。地面と空を写すとき、空がきれいだったら画面の2/3と大きくとり、地面は少しにします。自分が撮りたいものの割合を大きくすると、伝えたいものがより明確になります。

このほか、「雪山」や「和の雰囲気」で撮る、「子どもをアートの撮る」など、具体的なシーン別の撮り方が3つのポイントを見るだけでわかる構成で、初心者でも楽しく写真が学べます。

## 歴史を感じて、思い出を残す 東京百年撮影さんぽ

クラブツーリズム&PCCコラボレーションツアー

東京の昔懐かしい歴史や地形を知っていますか? 『蒲団』や『田舎教師』などの作品を残した田山花袋が、紀行文『東京近郊 一日の行楽』を刊行してから、約100年。美しい自然や人々の営みを残していた郊外が、時間の経過と、時代によってどのように移り変わってきたのか。花袋が語る「東郊」「西郊」「南郊」「北郊」の4つのエリアを、歴史を感じながら歩み、撮影のコツを学びながら、思い出をきれいに残してみませんか?



百年の歴史を感じてみましょう



田山家袋は何を想いながらこの景色を見ていたのだろうか

クラブツーリズムとPCCのコラボレーションツアーである「東京百年撮影さんぽ」では、花袋の語るエリアを巡り、由緒ある場所や、ビル郡の中にある歴史など、歩いて昔を想像し、写真を通じて過去に触れる、歴史散策撮影ツアーです。

歴史講師とフォトインストラクターが同行しますので、歴史探訪初心者の方でも、カメラ撮影初心者の方でも気軽に参加することができます。

東京内を日帰りで巡るので、近すぎず遠すぎず、適度な歩きごたえも感じることができます。そしてメインの撮影で技術を磨き、歴史の知識も勉強できる、まさに一石三鳥のツアーですね。

百年前に花袋が歩いた東京を散策しながら、当時の情景に思いを寄せ、どこか懐かしくて、どこか新しい最新の東京を歩いてみましょう。

その他全国各地さまざまな撮影ツアー・講座を開催しています。最新情報はホームページへ。

クラブツーリズム 写真 検索 クラブツーリズム→P30

# 撮影指導に輝く二十六の瞳

新しい11名と活躍する2名のフォトインストラクター

あなたもフォトインストラクターになれる

PCCのセミナーや撮影会、さまざまなイベントで活躍しているフォトインストラクター。新しい仲間もぞくぞくと増えています。

## みなさんの楽しそうな顔を見るために



フォトインストラクター 岩田賢彦さん

今年11月、サポートスタッフからステップアップし、講師として初講座をひらいた岩田さん。その岩田さんにお話を聞いてみました。

自らが主催する写真のワークショップで、初心者の方の指導に行き詰まってしまうのがきっかけですね。写真を純粋に楽しみたい初心者の方への対応にとまどってしまっただけです。そこからフォトインストラクターになろうと思いはじめましたね。

### 印象に残っている出来事は？

これまでに、セミナーや撮影会のお手伝いで疲れ切ってしまうこともありましたが、そんなときでも参加者の方の楽しそうな顔を見ると不思議と疲れが飛んだのが印象に残っています。

### 今後の活動で楽しみなことは？

自分の講座に参加してくれた方が、写真ライフを楽しみながら上達していく姿を見守ることが楽しみです。

岩田さんの講座はP36に掲載しています。ぜひご参加ください。

## PCC認定 フォトインストラクター [第6期]

第6期フォトインストラクターの資格を取得した、11名に得意分野や意気込みを聞きました。

<b>水族館撮影のプロ</b> 水族館や魚類の美しい撮影技法を学びたいと思います。 野口正雄さん	<b>横浜風景のバイオニア</b> 横浜に育ち、魅力に取りつかれ、風景を撮影しています。 工藤康雄さん	<b>感動の「写心家」</b> 富士や野鳥、自然と対峙し、感動を写心撮影しています。 眞鍋英敏さん	<b>楽しさの伝道師</b> 風景、花、人物の撮影で写真の楽しさを伝えたいです。 石井敏昭さん	<b>風景写真銀塩派</b> 銀塩写真で身近な風景を見つめ、感動を与えたいです。 川手政昭さん	<b>スナップハンター</b> 一瞬をとらえるスナップで、新たな表現を発見したいです。 豊福正嘉さん	<b>水瀑撮影の挑戦者</b> 普段は渓谷を撮影。そしてこの冬は水瀑の撮影に挑戦！ 木島裕貴さん
<b>熱き撮影指導者</b> 指導を通して「負けないぞ」という気持ちを養っています。 中谷都志郎さん	<b>地元奈良風景の匠</b> 写歴は30年。今も風景を地元奈良で撮影しています。 宮下正之さん	<b>身近な命をとらえる</b> 野鳥の撮影を通して、身近な命に目を向けませんか。 辻谷 顕さん	<b>一期一会の名手</b> 身近な風景、時の一期一会を撮れるように思います。 辻 健一さん	※フォトインストラクターは、(財)国際文化レレッジが主催するフォトマスター検定の準一級以上を取得し、毎年開催される全4日間コースのフォトインストラクター講座を受講、試験に合格した方に資格が認定されます。		

寒い冬も、イベントに参加すれば楽しく学べる、撮影できる

# PCCの撮影イベント

【関西エリア開催】 クローズアップ イベント

## デジタル一眼レフ講座 はじめの一步

各回 14:00~16:30

- 1月15日(日) デジタル一眼レフの基礎講座(基本編) カメラの仕組みやモード設定、フィルムとの違いやカメラの基本を理解しましょう。
- 2月12日(日) デジタル一眼レフの使い方講座(応用編) 前回の復習から、初めて実践に向けてのピント合わせや構図の作り方、ブレないシャッターの押し方を学びます。
- 2月26日(日) 実践 野外で撮影 被写体に合わせた設定など実際に撮影を楽しみながらカメラに慣れましょう。
- 3月11日(日) 作品講評とまとめ 実際に撮影した写真を講評し、作品を見てもらう楽しさとステップアップのための撮影術を伝授します。

デジタル一眼レフを購入したばかりの初心者の方から、これからデジタル一眼レフを購入しようと考えている方まで参加できます。もちろん写真自体に慣れていなくても大丈夫。個人のレベルに合わせて教えますので、お気軽にご参加ください。



講師 岩田賢彦先生



詳しくは、下記PCCホームページまたは、事務局までお問合せください

【関東エリア開催】

## デジカメマスター



**ここがポイント!**  
街を照らす光と影を上手に活かして撮影しましょう。細かく露出補正、カメラアングルをかえることで被写体の特徴を表現できます

- 1月15日(日) 稲村ガ崎で夕日を撮影しよう 15:00~17:30 江戸島を望む砂浜から冬ならではの夕日を狙います。気象条件がよければるか遠方に富士山が見えます。
- 2月5日(日) 撮影作品の講評会 13:00~15:30 前回の稲村ガ崎、前々回の新宿御苑で撮影した作品をメインに講評を行います。日ごろ撮影された作品も持ち込み可能です。
- 3月4日(日) 旧街道の街なみでスナップを楽しむ 10:00~12:00 東京都内でも有数の下町・東品川で、初春のスナップを行います。古いままの街並みに残る独特の景色を標準レンズを使ってアプローチします。

## これで納得撮影術



**ここがポイント!**  
夕焼けの撮影のときに赤みが弱く感じたら、ホワイトバランスの設定を「曇り」や「日陰」にしてみるといいでしょう

- 1月29日(日) 東京湾岸シリーズ 「夕景の東京ゲートブリッジを撮る」 15:00~17:00 その迫力から「恐竜」とも例えられる美しい橋を撮ってみましょう。焦点距離ごとのレンズの使いこなし方を学びます。
- 2月26日(日) 撮影作品の講評・講義編 13:00~15:30 フォトギャラリーキタムラ新宿
- 3月18日(日) 季節の花を撮る「吉野梅郷の梅」 10:00~12:00 東京随一と言われる吉野梅郷の紅梅・白梅をきれいに撮ってみましょう。花の重なり方や背景の選び方を学びます。
- 4月15日(日) 撮影作品の講評・講義編 13:00~15:30 フォトギャラリーキタムラ新宿

【関西・中国・九州エリア】

## 大阪エエとこ探検隊

【講師 田邊和宜先生】

- 1月22日(日) 大阪駅周辺
  - 2月18日(土) 福島駅周辺
  - 3月10日(土) 野田駅周辺
- 各回 10:00~12:00

## 露出補正で極める、冬の被写体!

【講師 田邊和宜先生】

- 1月22日(日) 大阪写真会館
  - 2月4日(土) 広島YMCAホール
  - 2月19日(日) 博多バスターミナル
- 各回 14:00~16:30

## 春のスナップ写真と組み写真の楽しみ方!

【講師 田邊和宜先生】

- 3月10日(土) 大阪写真会館
  - 3月20日(祝) 福岡都久志会館
  - 3月31日(土) 広島YMCAホール
- 各回 14:00~16:30

参加費(全イベント共通):PCC会員3000円 一般4500円

そのほか、日時や開催場所に関しては、下記PCCホームページまたは、事務局までお問合せください。撮影イベントチラシもご請求できます。お気軽にお申しつけください。

## (NPO法人 フォトカルチャー倶楽部 イベント参加お申込み方法)



(注意事項) ※当日、現地での参加費お支払いはお受けできません※当日、飛び入り参加はお断りします※欠席の場合は必ずご連絡ください。尚返金はできませんのであらかじめご了承ください※振り込み手数料はお申込み者負担となります個人情報の取扱いについて ①NPO法人フォトカルチャー倶楽部(以下当法人といいます)は、イベント申込みの際に記入いただいた個人情報について、お客様との連絡や撮影に関するご案内に利用させていただきます。 ②当法人が取扱う撮影情報やイベント情報、商品情報をお客様に提供させていただくことがあります。上記のご案内が不要な場合はお客様のお申し出により、停止することができます。

お問合せ先 PCC事務局 Tel 03-3356-3552 Fax 03-3356-3559 受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く)

## 募集

(PCCフォトサポーター募集)

## 教えるのはまだまだでも写真に関わりたい

**フォトサポーターとは**  
PCCが主催あるいは後援、協力する写真教室やイベントで、撮影の楽しさを伝えるスタッフのことです。

**募集条件**

- ①写真関係のイベント参加に興味がある方
- ②年齢、性別は問いません
- ③事前登録制のボランティアです。交通費は支給します(上限あり)

**サポート内容**

- ①写真教室やイベントのお手伝い
- ②PCC活動の事前準備やお手伝い

**ここがオトク**

- ①社会、文化、環境保護への貢献ができます
- ②プロの写真家の講義や指導を、直接見聞できます
- ③フォトコンテストの審査を見学できるチャンスがあります

詳しくは フォトカルチャー倶楽部 検索

## 【フォトインストラクターの活躍】 写真のチカラ

### 絵手紙ならぬ「写手紙」で気持ちを伝える

フォトインストラクター 光川十洋さん

絵手紙と同じように、写真に文字を入れる「写手紙」が関心をよんでいます。写手紙の展示会が横浜みなとみらいギャラリーで行われ光川さんの作品が公開されました。一言を添えて、便りを出したいときに写真は手伝ってくれます。これも写真のチカラ。「ますます写真が日常にとけこんで、写手紙を楽しむ人が増えることを期待しています」と光川さんは語ってくれました。詳細は「日本写手紙協会」でウェブ検索。



ご自身の作品の前で微笑む光川さん

光川さんの作品

女性限定、和みのサークル  
PCCカメラ女子部  
ルミエール  
Lumière

PCC女子サークル「ルミエール」の  
第2回目の活動は  
新しく加入したメンバーで、  
東京都押上に建設中の  
スカイツリーを撮影しに行き、  
仲間と撮るよさを実感しました。



写真・文 のだまゆ

みんなで撮る、語る

前号のこのコーナーを見て、「ぜひ女子カメラ部に入りたい」と連絡をくれた遠藤晴代さん、大河原千絵さんと一緒にスカイツリー撮影会と、その周辺の街歩き撮影会をしました。

写真サークルや写真教室は、限られた時間で撮影に集中できます。被写体探しも、みんなのアイデアを分け合って新たな発見に。今回の女子部もおもしろい写真が撮れたら液晶を見せ合おう。自分が撮った写真への反応も嬉しいものです。

次回は子ども撮り

撮影の間に聞いた「写真を通してなかができることが写真を趣味にする醍醐味になっている」という遠藤さんの言葉が印象に残りました。

新聞や雑誌などで今、「かわいく子どもを撮る講座」や親子で参加できる「手作りアルバム教室」が話題のようです。PCCにも「子どもの撮り方を教えてほしい」というお孫さん撮りをしていらっしゃる方からおハガキも寄せられています。さつと次の回で「子ども写真のポイント」にも触れようと思います。お楽しみに。

第3回目の活動  
【1月29日12:00～15:00東京  
上野動物園】  
写真の話で楽しむランチ、動物写真のポイント、子ども写真の撮り方を学べる撮影会を開催します



普段気づかないような被写体にも挑戦しました

ご飯を食べに行く、料理を撮りたくります。今回の女子部でも「アクセントにお花を入れてみる？」と演出にも力が入りました

メンバー大募集

PCCカメラ女子部に参加希望の方は、フォトカルチャー倶楽部野田までお電話またはメールでご連絡ください。  
参加条件:写真を通してなまづくりをしたい方  
入会金・参加費:不要  
活動場所:東京・神奈川・埼玉周辺  
また、サークルをつくりたい!サークルに入りたい!と思った方もご連絡お待ちしております。  
TEL. 03-3356-3552  
satsuei@npopcc.jp

PCC支部 サークル活動 検索

こんなひとを  
していただきます

出張講座、TOKYOウオーク:  
フォトカルチャー倶楽部(PCC)

1年間に多数のイベントを開催しているPCC。最新情報はブログ「らへあればらへせいかい」  
<http://blog.campani.info/npopcc/>が発信中です。

TOPIC 1

春日部高校出張講座  
未来の写真家が出るかもしれない授業

日経ナショナル ジオグラフィック(↓P4)とのコラボ第2弾「フォトブック編集講座」。

6月に実施したコンパクトカメラの写真講座を受け、夏に屋久島の写真講座にわかれて課島とニューヨークにわかれて課



▲友達の講評からも学べるのがたくさん。真剣に耳を傾けます  
▲ナショナル ジオグラフィックの編集のコツを熱弁する中村さん  
▼「露出補正を変えながら何枚も撮ってみました」と、のだまゆの授業の成果が



外研修に行った春日部高校生徒の皆さん。撮った写真と自分の研究結果を組み合わせてフォトブックを作成。途中経過を「ナショナル ジオグラフィック日本版」の元編集長・藤田宏之さんと取締役の中村尚哉さんに見てもらい、より自分が表現したいものに近づけました。「ナショナル ジオグラフィック日本版」の編集のコツを聞けるなんて滅多にないチャンス。さつと修正する場所を書き込んで、やる気十分の皆さんでした。写真については写真家で「PHAT PHOTO」編集長のテラウチマサトさんとPCCの、のだまゆ(↓P38)が講評しました。テラウチさんに「センスがいい」と言われた生徒さんは、その言葉を胸に将来の写真家になるかもしれないと予感させてくれた一日でした。

今月のサークル  
みんなで季節を感じるたのしみ  
東京「ふれあいサークル」

月に1回撮影会をしており、8月に猿島、9月に品川宿に行きました。猿島はお盆の時期と重なり、参加メンバーは若干少なめでしたが、天候にも恵まれ、みんなで島を一周しながら、思い思いの写真が撮れました。品川宿は秋の訪れを感じさせる写真が撮れ満足。これからは季節を感じながらみんなで集まりたいと思います。  
(代表 小松 浩二)



島の洞窟から外に陽が差し込む様子。感動的な写真が撮れました



また、活動報告をお待ちしております!

PCC会員おすすめ写真クラブ  
旅行気分撮影会、真剣に勉強会

地域で写真を楽しんでいるなかまを募り、今は約10名で月1回ずつ撮影会と勉強会をしています。撮影会では花や自然風景を中心に撮影しています。みんな「行ったことのないところにあつちこち行くのが楽しみ」と旅行感覚で参加、和気あいあいとした雰囲気です。勉強会は撮影した写真を持ち寄って「何を感じて撮ったか」を考えています。メンバー募集中です。  
(代表 後藤勤)



戸隠 安曇野のそば畑で、車を使って少し離れた場所にも撮影に行きます

TOPIC 2

TOKYOウオーク撮影隊  
参加者の声に撮影者も笑顔



「はーい、こっちは見てくださーい!」  
ぞくぞくゴールする参加者の写真を撮りました

PCCが撮影を担当しているTOKYOウオーク2011も第3回を迎え、9月17日は国立・府中エリアで開催。3つのコースに別れて約3000人の参加者は沿道の景色も楽しみながらウォーキングに励みました。  
PCCでは、第1回から公式撮影を担当し、撮った写真はその日のうちにホームページにUPしています。前回の写真を持ってきてくれ「今回も写真を楽しみにしているよ!」と声を掛けられる「コマモ。撮影者冥利に尽きる一日でした。」

TOPIC 3

ワッホースナップ写真コンテスト2011作品募集  
心で見えて切り撮った一瞬が見たい

PCCが文化・社会貢献の一環として協力している「ワッホースナップ写真コンテスト」。

技術よりも大事な  
のは心。見ている  
人が笑顔になる1  
枚を応募してみま  
せんか。  
詳しくは「ワッ  
ホー」で検索。



みなさんのお知り合いの、フォトコンテストの主催者やグランプリの受賞者がいらっしゃればお伝えください

みんなで新しい写真体験を!  
**G** 写真グランプリ  
**サミット** 2012  
グランプリ

各地のグランプリ作品を一堂に。本の出版も、巡回展も。  
 すごい写真を、見て・学べて・出会える Gサミット2012

Gサミットとは?

- ①日本全国の著名なフォトコンテストのグランプリ作品が一堂に会します
- ②ワークショップや有名な写真家と会えるパーティを開催します
- ③グランプリ受賞者同士が刺激あひ学びあう交流の場です
- ④さらにグランプリ作品を集めた『撮るなら フォトグラ』を出版します
- ⑤フォトコンテストの主催団体に、開催の告知や発表の場を提供します



フォトコンテストの主催者やグランプリの受賞者のみなさま  
**Gサミット2012に**  
**グランプリ作品を出展しませんか?**

主催されているフォトコンテストを全国に知ってもらおうチャンスです。  
 グランプリ作品はさらに多くの人の目に触れます。

全国のグランプリ作品が集まる大イベント※

Gサミット2012写真展

開催日:2012年6月9日~29日  
 開催場所:東京 日比谷公園「みどりのプラザ」  
 夏に東京、大阪で巡回展を開催します



ワークショップ

開催日時:2012年6月9日 14:30~16:30  
 開催場所:東京 日比谷公園「みどりのプラザ」  
 基調講演:「展示作品の解説とフォトコン入賞のツボ」(講師:三好和義)  
 講演の後に受賞者経験交流グループワーク



グランプリ受賞者を「祝う会」

開催日時:2012年6月9日 17:30~19:30  
 開催場所:東京 日比谷公園  
 著名写真家、他のグランプリ受賞者、写真メーカー、写真雑誌編集者などの方との交流出版記念パーティ



現場発の撮影テクと被写体発見術  
 『撮るなら フォトグラ』を出版

2012年6月刊  
 内容:グランプリ受賞作品の掲載  
 フォトコンテストの必勝ポイントを取録  
 受賞者の撮影テクニックやノウハウを学ぶ



「東京百年撮影さんぽ」特別編

開催日時:2012年6月10日 9:00~12:00  
 (イベント翌日)  
 開催場所:東京 品川周辺  
 時間と空間を散策できる撮影ツアー  
 新製品の撮影機材の貸し出しもあります



「Gサミット2012写真展」応募方法

募集締切:2012年1月31日まで※当日消印有効  
 対象:2010年1月以降にグランプリ、県展賞、金賞などのフォトコンテストの最優秀賞を受賞された作品。行政、企業、各種団体などが主催するフォトコンテストのグランプリ作品が対象です。Web上でのフォトコンテストは対象になりません  
 ※公序良俗などに反する作品は、展示や掲載を見送る場合があります。  
 プリントサイズ:A4/4切/W4切のフチナン

送付:作品に下記を添えて同送ください  
 ※ホームページからダウンロードできます  
 ①お名前(フリガナ)②年齢③郵便番号、住所  
 ④電話番号⑤受賞したコンテストの名称  
 ⑥受賞名⑦主催者⑧受賞年月⑨作品タイトル  
 ※作品は返却いたしません  
 主催者、受賞者に事前に必要に応じて了承を取ってください。  
 作品は展示や本、印刷物、Webなどに使用します。

問合せ・送付先:  
 〒160-0004  
 東京都新宿区四谷4-28-20-205  
 NPO法人 フォトカルチャー倶楽部  
 「Gサミット2012」係  
 電話03-3356-3552  
 受付時間10:00-18:00(土日祝は除く)  
 主催:NPO法人 フォトカルチャー倶楽部  
 後援:読売新聞社  
 特別協力:カメラのキタムラ&スタジオオマリオ

※写真はイメージです。日程、内容は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

詳しくは [フォトカルチャー倶楽部](#) [検索](#)



富士山を撮って応募しよう

「365日フォトコンテスト」風景部門・富士山

美しい地球を写そう、残そう

主催:フォトカルチャー倶楽部

2013年に富士山を世界遺産にする運動に「写真の力」で応援  
 賞金・賞品総額は、なんと100万円以上! 富士山を撮ったら「365日フォトコンテスト」に!

あなたは 何派?

こんな富士を募集します

- ①「モロ富士」(富士山周辺から撮った富士山)
- ②「地元富士」(あなたの地元で撮った富士山 例:東京都心から撮った富士山)
- ③「車窓富士」(車や電車、飛行機の窓などから撮った富士山)
- ④「サービスエリア富士」(高速道路のサービスエリアから撮った富士山)
- ⑤「逆さ富士」(水面に映り込んだ富士山)
- ⑥「影富士」(そのものの姿ではなく、富士山の影を撮った写真)
- ⑦「むかし富士」(むかし撮った富士山 例:東京オリンピックと富士山)
- ⑧「山頂富士」(富士山に登らなと撮れない写真 例:富士山頂からのぞむご来光)
- ⑨「ふるさと富士」(例:蝦夷富士、津軽富士、讃岐富士など)

応募方法はこちら

他にもこんなにイベントがあります。



クラブツーリズム 写真 [検索](#)

初めの方限定  
 富士山撮影ツアー

新雪のベストシーズン到来  
 富士山のビュースポットをめぐります  
 開催日:2012年2月20日~26日  
 出発地:東京、埼玉、千葉、神奈川県

富士山撮影講座

今この時期だからこそ!  
 富士山を上手に撮ろう!講座  
 開催日時:2012年2月22日  
 15:30~17:30  
 開催場所:東京 新宿アイランド  
 ウィングビル  
 富士山を上手に撮るなら、まずこの講座を受講して撮影ツアーに参加しませんか?



富士山巡回写真展

開催日:2013年6月より  
 上位入選作品による写真展です  
 写真展に出展した作品の一部は、額装して各国大使館に寄贈します

写真集  
 『富嶽二二三景』の出版

2013年6月刊行  
 コンテスト応募作品で写真集をつくります  
 富士山にかかわるノウハウも掲載!

※写真はイメージです。日程、内容は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。  
 ※賞金・賞品は「365日フォトコンテスト」風景部門の総額です。

詳しくは [フォトカルチャー倶楽部](#) [検索](#)

2012年 フォトカルチャー倶楽部 ビッグイベント  
 こんなことをします

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部主催  
 365日フォトコンテスト2011秋冬

作品募集

応募方法



「満月に照らされて」渡辺将司さん

カメラのキタムラフォトコンテストが「365日フォトコンテスト」に名前をかえてリニューアル。腕自慢、腕だめしコースがあるので、どなたでもご応募できます。

【応募締切】

2012年3月15日(木)まで  
 ※当日消印有効

【応募方法】カメラのキタムラ店頭にて受付

【プリントサイズ】

腕自慢コース:A4/4切/W4切  
 腕だめしコース:A4/ハガキ/2L

【応募用紙】カメラのキタムラホームページからダウンロード、または店頭にてお求めください。

富士山写真は、応募用紙の腕自慢コース・風景部門に新設されたテーマ「富士山」に○を記入の上ご応募ください。

詳しくは [カメラのキタムラ](#)  
 お客さまなんでも相談室  
 TEL.050-3033-0066

# 写真の力で 社会・文化・環境保護貢献

みんなで新しい写真体験を

NPO法人  
**フォトカルチャー倶楽部**  
**会 員 募 集 中**



美しい自然を写そう



美しい地球を守ろう



写真で人の絆を深めて、  
すべての生き物と共生しよう

会員の皆様からいただいた会費はPCCの活動を通して、上記のような目的で大切に使われています

## 社会が、笑顔が つながる、ひろがる

- 「花写真コンテスト」**  
入賞作品を福祉施設に寄贈  
2009年からつく「秋山庄太郎記念「花」写真コンテスト」では入賞作品を全国の福祉施設に寄贈しています
- 「被災者支援ポストカード」**  
売上げを全額寄付  
写真家の先生の協力を得て作成したポストカードの売上げを東日本大震災被災地に義援金として寄付しました。また会員様のご提案で全国から桜の写真を募集、ポスターにして被災地に届けました
- 「撮影マナー24か条」**  
配信で写真愛好家のマナー向上に協力  
環境に配慮しつつ写真を楽しむために、撮影時に注意すべきことをまとめた「撮影マナー24か条」を作成し、ホームページに掲載しています  
<http://www.npopcc.jp/page/11381.html>
- 「フォトブック甲子園」**  
開催で思い出を形に残したい、見せたい、写真は一生の宝物。フォトカルチャー倶楽部では、「フォトブック」という新しい思い出写真の残し方を提案しています
- 「美しい日本の風景1000」**  
出版  
応募者自慢の撮影スポットを紹介。いつまでも残したい自然風景を再発見するとともに、作品応募料の一部を環境保護活動に寄付します
- 各地開催**  
フォトコンテストや写真展に協力  
ナショナルジオグラフィック主催「国際写真コンテスト」、プレジデント社主催「環境フォトコンテスト」、「日本の祭り」フォトコンテストや写真集などに協力。世界平和、エコロジー、伝統文化保護活動に協力しています

## カメラを、写真を 学べる

- 著名写真家によるプライベート講習**  
(3枚セット7,000円)  
丹地敏明先生、沼田早苗先生、福田健太郎先生、秦達夫先生、田邊和宜先生、山本学先生などの写真家が丁寧にわかりやすく講習  
\*応募用紙はHPからダウンロード、又はお電話でご請求ください
- DVD写真アドバイス**  
毎月20名様限定。作品をDVD上で無料レッスン。もちろん出来上がったDVDをプレゼント。官製はがきに①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤会員番号をご記入の上ご応募ください。抽選で受講応募用紙をお送りします
- 写真教室や撮影ツアー**  
さまざまな写真教室・撮影会をご紹介。写真の腕前がみるみる上達します(→P36)

## 仲間に、楽しさに 出会える

- 写真愛好家とプロ写真家の出会いの場「アマmeetsプロ」開催**  
日本を代表する写真家が集結。その場で写真家が作品を講評。ツーショット撮影もできるオンラインイベントに参加できます
- 会員サークルをつくる、参加する**  
会員が5人集まればサークルを立ち上げられます。また既存のサークルに参加することもできます。同じ趣味を持つ仲間と新しい写真ライフがはじまります(→P38)

### 会員特典

**PCC会員なら  
更新料(年会費)  
1,500円**



特典  
その1  
**情報誌  
『フォトライフ四季』  
プレゼント**

作品発表の場、交流の場、情報満載の「フォトライフ四季」を年4回ご自宅にお届けします



特典  
その2  
**プリント商品・フィルムの10%割引**

PCC会員証のご提示で、カメラのキタムラなど協力店でのプリント商品が店頭価格より10%割引になります  
\*協力店はHPでご確認ください  
\*他の割引との併用は不可  
\*店頭でお支払いされる場合のみ適用  
\*フィルムの割引はカメラのキタムラでのみ適用



特典  
その3  
**賛助会員の特典利用**

- カメラのキタムラレンタルショップで撮影機材のレンタルがネット表示価格の10%OFF
- こども写真館「スタジオマリオ」のお写真代10%OFF  
(店頭でお支払いされる場合のみ適用・他の割引との併用は不可)
- スーパーホテルで通常宿泊費が30%OFF(曜日限定・学生・60歳以上の方対象・一部対象外施設あり)  
\*ご利用されるホテルにご確認ください
- ニッポンレンタカーでレンタカー利用基本料が約5%OFF  
(一部対象外クラス・対象外地域あり)
- 休暇村協会主催の「自然とのふれあい写真教室」への参加費が500円引などなど  
\*詳しくはHPをご覧ください

**PCC  
プレミアム会員なら  
更新料(年会費)  
3,000円**



PCC会員特典に加えて  
特典  
その4  
**撮影情報誌  
『フォトコンライフ』  
プレゼント**

双葉社刊 定価1,400円の季刊誌を年間4冊ご自宅にお届けします



無料でお届けします  
\*入会時期により、お届けする号が変わります



### お申し込みは

カメラのキタムラ カメラのキタムラ店頭で \*手数料不要

口座自動振替払い  必要書類をご請求ください \*手数料不要 \*毎年の更新手続き不要

クレジットカード払い  ウェブでお手続きが可能です。または必要書類をご請求ください \*手数料不要

24時間コンビニ振込  ウェブでお手続きが可能です。または必要書類をご請求ください

郵便局振込  必要書類をご請求ください

約2週間後に会員証・情報誌等をお届けします

フォトカルチャー倶楽部へのご入会・お問い合わせ先

特定非営利活動法人 **フォトカルチャー倶楽部 事務局**  
TEL.03-3356-3552 <http://npopcc.jp> フォトカルチャー倶楽部 検索  
受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く) blog <http://blog.canpan.info/npopcc/>  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20 パレ・エテルネル205

\*ご入会後の、ご住所のご変更はお電話でお知らせください

## 夜景撮影にもってこいの 小型三脚が登場

UT-43Q

脚が180度反転して小さくするための、高伸縮比三脚「ウルトレックシリーズ」に自由雲台モデル「UT-43Q」が登場！アルミ削り出し部品を多用した超高精度雲台は、パン方向独立回転機能やクイックシューも搭載し、小さいながらも高性能。特殊な脚にピタリフィットするように専用設計されているので、たまたんときの小さは他の三脚の比ではありません。持ち運び三脚の究極の形です。



ベルボン株式会社

ベルボン国内営業部 03-5327-6133  
http://www.velbon.com

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

冬の撮影といえば夜景。最近手持ちで撮ることも多いですが、やはり三脚の使用をおすすめします。長時間露光で美しい光の軌跡を写し込むのに、三脚があるとないでは大違い。三脚を積極的に使用して、素晴らしい写真を撮り、「作品」に仕上げましょう。

## レベルいろいろ 写真を学ぶならEOS学園！

2012年1月開講講座の  
お申し込み受付中

キヤノンの写真講座だから「撮影」から「プリント」までトータルで指導できます。東京・大阪・名古屋で、50人以上のプロ写真家による講師陣がお待ちしています。講座は初心者からベテランまで、レベルに合わせて選べ、撮影実習時にはすべて、安心して講座が受けられる傷害保険つき。また、札幌・仙台・広島・福岡など地域別講座も随時開講しています。各講座の日程・内容等、詳細はEOS学園ホームページをご覧ください。



キヤノンマーケティングジャパン株式会社

東京校(銀座) 03-5565-3516  
名古屋校(伏見) 052-209-6185  
大阪校(梅田) 06-4795-9107  
(各所平日10:00~18:00)

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

東京校では、季節感を表現するコツを学ぶ講座を開講中。1月は「冬景色撮影講座」。あると便利なアクセサリから、フィルターワーク・構図や露出補正による季節感の表現など撮影実習を交えて紹介します。

## やりたいことに合わせて 選べる写真講座

ニコン カレッジ  
2012年講座スケジュール公開

初心者から上級者まで、習熟度に合わせたカリキュラムと撮影ツアーで人気のニコンカレッジ。2012年もこれまで以上に充実した講座を用意します。詳しくはお問い合わせください。



株式会社ニコンイメージングジャパン

ニコンカレッジ推進課 03-3769-7960  
http://www.nikon-image.com/nikoncollege/

### 冬景色を一緒に撮りに行きましょう

ニコン フォトコンサルタント  
菊池哲男さん

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

冬は気温が低く、バッテリーの減りが早いので予備のバッテリーを必ず持参しましょう。撮影者本人の防寒対策も忘れずに。インナーダウンは軽くて暖かですが、濡れてしまうと効果が激減しますので防水機能がついたアウターも必須。

## 写真仲間と交流ができる

みんなのフォトギャラリーサイト  
Photo Community Gallery

誰でも参加できる写真投稿サイト。写真の公開や仲間との写真交流などに活用でき、プリントの注文も簡単です。また、毎月一回テーマを決めてサイト内のフォトコンテストも実施中です。  
(※フォトコンテスト応募にはPhoto Community Galleryの会員登録が必要です)



コダックフォトクラブ  
ハッセルブラッドフォトクラブ

http://photocom.jp/

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

冬の風景を撮ったものの、いつも写真を見せる人は限られている...そんなときはPhoto Community Galleryを利用してみましょう。自分が撮った写真を見てもらえ、また人が撮った冬の写真を見ることが出来ます。

## ミラーレスにぴったりの三脚

スリック ベビー

「ミラーレスカメラに最適な三脚を」という声に応えるため、女性設計者がプロデュースしました。畳んでコンパクト、600gの軽さ。脚の伸縮はネイルを痛めないよう配慮したナット式(ネジ式)で、色はピンク、ブルー、グリーンの3色。雲台や本体には金属パーツを使い、ぶれないように配慮しました。三脚と小物を一緒に持ち運べるバッグつきです。



株式会社ケンコー・トキナー

広域販売部 03-5982-1068  
http://www.kenko-tokina.co.jp/

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

冬といえばイルミネーションの撮影。せっかくのいいカメラできれいな夜景を撮りたいなら、ISO感度を100など、低感度にセットし三脚を活用して撮ってきましょう。

## 復興支援の コンテスト作品が集結

CLICK FOR HOPE  
フォトコンテスト写真展

「HOPE＝希望」をテーマにした、東日本大震災被災地復興支援フォトコンテスト。写真展は、入賞50作品や著名フォトグラファーの作品を展示、被災地各地を巡回し、12月1日から12月12日は東京丸の内行幸地下ギャラリーにて、写真展を開催します。



コンテスト作品に投票をお願いします

写真展会場とマンフロットのホームページhttp://www.manfrotto.jpでは、本コンテストの最終審査である一般投票を実施中です。投票1票につき、マンフロット社が100円を義援金として寄付し、10万票＝1000万円をめざして投票受付中です。写真展入場料、投票は無料です。

マンフロット株式会社

マーケティング部  
03-3405-6521 http://www.manfrotto.jp/

## 贈る暮らしを提案するショップがオープン

message & paper youipress

大切な方へあなたのメッセージを届けたいときや、贈り物にメッセージを添えたいときに。活版印刷機でオリジナルのメッセージカードつくるアトリエが吉祥寺にオープンしました。紙という素材を通して、「贈る暮らし」を提案します。オリジナルギフトアイテムも取り揃えています。

場所:武蔵野市吉祥寺本町2-15-32

TEL:0422-23-8231

取り扱いアイテム:オリジナルメッセージカード600円〜ほか



コクヨファニチャー株式会社

ストア事業本部開発企画部  
03-3474-9066  
http://www.youipress.com/

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

活版印刷機を使ったぬくもりのあるメッセージカードを、写真を贈るときに添えてみてはいかがでしょうか。クリスマスカードや年賀状、寒中見舞いなど、寒い冬に手づくりの手紙をもらおうと心がなごみます。



## 代官山に新しいコンセプトの SHOPがOPEN

DAIKANYAMA T-SITE GARDEN 代官山 北村写真機店

代官山の山の手通り沿いに、大人文化の森が誕生します。立ち並ぶのは、人々を迎えるための象徴のようなカフェや、本、音楽、映画を中心とした、今触れるべき文化や豊かなライフスタイルを提案するショップなど。「森の中の図書館」をイメージしてつくられる蔦屋書店には、本・音楽・映画を中心に、懐かしの作品やビンテージの貴重な作品をまるでライブラリーのように取り揃え、隣接地では食事や語らいを楽しめるようなカフェ、レストラン、カメラや自転車がある生活を楽しむための専門店が並びます。



DAIKANYAMA T-SITE GARDEN 代官山

北村写真機店

03-5728-3958  
http://tsite.jp/daikanyama/

新しい  
SHOPに  
ぜひ

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

寒い冬は家の中で「ミルククラウン」(ミルクの王冠)の撮影にチャレンジ。シャッター速度は1/4000~8000の高速シャッターで、レリーズを使いミルクが落ちるタイミングに連写してみましょ。また、牛乳よりも飲むヨーグルトの方が粘性が高いのでおすすめです。口の広い皿に1mmくらい牛乳を入れて、30cmくらいの高さから1滴垂らして撮影します。必ず三脚を用意しましょう。

字が小さくてすみません。でも掘り出しものどっさり。  
PCC賛助企業・団体のお得ニュース

PCC  
賛助企業・団体の

とっておきがそろいました  
旬情報発信所

## レンズを買ってプレゼントをもらおう

タムロン カタログギフト プレゼントキャンペーン

「カメラグランプリ レンズ賞」「EISAアワード ヨーロピアン・ズーム・レンズ・オブ・ザ・イヤー」に輝く 18-270mm F/3.5-6.3 Di II VC PZD (モデルB008)を、キャンペーン期間中にお買い上げいただき、所定の手続きを取っていただいたお客様にもれなく5,000円相当のカタログギフトをプレゼントします。  
(2011年10月1日~12月31日まで)



株式会社 タムロン 映像営業部

03-3251-3856  
http://www.tamron.co.jp/

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

冬の風物詩、タンチョウを撮影する入門レンズとしておススメなのが、SP 70-300mm F/4-5.6 VC USD (モデルA005)。高画質、手ブレ補正機能、超音波モーターを搭載した望遠ズームで、撮影した画像はタムロンHPで見られます。「タムロンA005当選作品一覧」で検索してください。

## 満足できる 高級デジタルカメラで冬景色を撮る

デジタルカメラ X10

今年の春に発売され、高い評価を得ている高級コンパクトデジタルカメラ「X」シリーズ。その待望の第2弾「X10」が発売されました！持つ喜びを感じさせるMade in Japanの高い質感。しっとり手になじむフジノン光学4倍マニュアルズーム。撮りたい気ささせる大きくて明るい光学ファインダー。もちろん画質も、独自開発の大型センサー搭載でお墨つき！これまでのデジタルカメラに満足できなかった方にも、ぜひおすすめしたいカメラです。



この冬に  
持っていたい  
カメラです

富士フイルム  
FinePixサポートセンター

050-3786-1060  
http://fujifilm.jp/index.html

### 冬に楽しむ写真とっておきのネタ

冬の撮影には、階調豊かにしっとり仕上がる「アスティアモード」はいかがですか？プロビア、ベルビア、アスティアが一度に楽しめる、「フィルムシミュレーションブラケティング」もおすすめです！



**知っ得!**  
各社のお客様相談窓口

**Canon** キヤノン お客様相談センター  
コンパクトデジカメ  
☎050-555-90005

デジタル一眼・交換レンズ  
☎050-555-90002

**Nikon** ニコン カスタマーサポートセンター  
☎0570-02-8000

**FUJIFILM** フジフィルム FinePixサポートセンター  
☎050-3786-1060

**PENTAX** ペンタックス お客様相談センター  
☎0570-001313

**OLYMPUS** オリジナル カスタマーサポートセンター  
☎0120-084215

**RICOH** リコー お客様相談センター  
☎0120-000-475

**SONY** ソニー お客様相談センター  
製品問合わせ  
☎0120-000-488

使い方問合わせ  
☎0120-333-020

**Panasonic** パナソニック LUMIX で相談窓口  
☎0120-878-638

キタムラグループ お客様さまなんでも相談室  
☎050-3033-0066 (PCC会員専用)

※受付日時はそれぞれ異なります。  
詳しくは各社ホームページをご確認ください。

キトリ

**タンチョウの姿を間近でとらえられるスポット**

**鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ**

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリは、タンチョウと湿原環境を守るために、日本野鳥の会が設立・運営しています。給餌場では、タンチョウの姿を観察しながら撮影が楽しめるほか、暖かい館内では、レンジャーによるタンチョウの生態や保護の歴史のレクチャーを聞くことができます。また、タンチョウをモチーフにした小物や切手など、オリジナルグッズも揃っています。

公益財団法人  
日本野鳥の会  
☎0154-64-2620  
http://www.wbsj.org



冬の  
風物詩を  
撮りに来て  
ください

冬

に楽しむ写真とおきのネタ

12月から3月上旬にかけて、サンクチュアリの給餌場には、多い時に300羽前後のタンチョウが集まります。給餌場は、周囲に人工物がないことや緩やかな傾斜があるため背景を工夫して撮影するのも楽しみのひとつです。

スポット

**プロ写真家への登竜門**

**第37回2012JPS展**

日本写真家協会(略称JPS)は全国に1,722名余りの会員を擁する職業写真家の団体です。歴代の入賞入選者からはプロ写真家を排出している公募展、JPS展。応募要項はホームページからダウンロード、又は80円切手を同封のうえ事務局まで請求下さい。



**第7回「名取洋之助写真賞」受賞作品展**

“新進写真家の発掘と活動を奨励する”ために、30歳までの写真家を対象に公募した「名取洋之助写真賞」の受賞作品展。  
2012年1月27日(金)～2月2日(木)  
富士フィルムフォトサロン東京  
2012年3月16日(金)～3月22日(木)  
富士フィルムフォトサロン大阪



第7回「名取洋之助写真賞」受賞  
林典子「硫酸に焼かれた人生～  
ナイラとセイダの物語」  
公益社団法人日本写真家協会事務局  
03-3265-7451 http://www.jps.gr.jp

コンテスト

**撮影後のリラックスタイムに**

**スライヴ くつろぎ指定席  
ZERO CHD-8600**

本格的なマッサージチェアでありながら、サイズも、お値段も思っていたよりずっと手軽なフィットネス機器・マッサージ機器の急成長企業、「スライヴ」の今人気のマッサージチェア。撮影から帰ってきて疲れた身体を癒すもよし。休日にお部屋でリラックスするもよしです。



株式会社 ビクチャリングオンライン  
家電オンライン店  
☎050-3155-4117 http://kaden-online.jp/

冬

に楽しむ写真とおきのネタ

冬晴れの日。空気の澄んだ早朝をねらって、濃紺の空を撮りに飛び出すことも多いでしょう。寒さに震えた体に、熱いお風呂とマッサージチェアはすごく効きます。

リラックス

**ファッションに合わせて選べる**

**king Fotopro  
カラーアルミ三脚 C-5i**

ファッションナブルに使える本格派中型アルミ三脚と高精度自由雲台のセット。ブルー、グリーン、レッド、オレンジ、チタンの5色を用意し、カメラ機材やバッグ、ファッションに合わせて選べる楽しさを盛り込みました。センターコラムの分割が可能で、脚部を180°回転して収納でき持ち運びに便利。一脚に変換することもできます。



株式会社 浅沼商会  
☎0120-665-993  
http://www.asanumashoukai.co.jp/

冬

に楽しむ写真とおきのネタ

三脚を立てる余裕がない場所では、一脚が役立ちます。夜景の撮影など手ブレが気になる時も、一脚ならさっと用意できてスムーズです。両方使えるものは役立ちますね。

**賛助企業  
団体**

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部はたくさんの賛助企業・団体のご支援を受けて  
写真文化の普及に寄与しています

(五十音順・2011年12月1日現在)

**【特別賛助企業】**

カメラのキタムラ&スタジオマリオ

**【賛助企業】**

秋山庄太郎写真芸術館

エコア株式会社

オリンパスイメージング株式会社

加賀ハイテック株式会社

株式会社 浅沼商会

株式会社 アビバ

株式会社 アルファパーチェス

株式会社 インプレスジャパン

株式会社 岡村製作所

株式会社 学研パブリッシング『CAPA』

株式会社 ケンコー・トキナー

株式会社 サティスファクトリーインターナショナル

株式会社 三栄書房

株式会社 シー・エム・エス『PHAT PHOTO』

株式会社 シグマ

株式会社 新東通信

株式会社 スーパーホテル

株式会社 タムロン

株式会社 ニコンイメージングジャパン

株式会社 ニッポン放送

株式会社 日本カメラ社

株式会社 日本写真企画『フォトコン』

株式会社 ビイ・エス・ティ

株式会社 ビクチャリングオンライン

株式会社 ファミリーマート

株式会社 フューチャー・デザイン・ラボ

株式会社 フレームマン

株式会社 プレジデント社

株式会社 ホリプロ

株式会社 リコー

株式会社 旅行読売出版社

株式会社 DNPフォトルシオ

カルチャー・コンビニエンス・クラブ株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

クラブツーリズム株式会社

コクヨファニチャー株式会社

小松印刷株式会社

スターツコーポレートサービス株式会社

スリープログループ株式会社

セコム株式会社

総合警備保障株式会社

ソニーマーケティング株式会社

千葉テレビ放送株式会社

日経ナショナル ジオグラフィック社

ハクバ写真産業株式会社

パナソニック コンシューマー

マーケティング株式会社 VE社

富士フィルム株式会社

ペンタックスリコーイメージング株式会社

ベルボン株式会社

マイクロソフト株式会社

マンフロット株式会社

名鉄観光サービス株式会社 梅田支店

**【賛助団体】**

財団法人 休暇村協会

**【協力団体】**

公益社団法人 日本写真家協会

公益社団法人 日本写真協会

社団法人 日本広告写真家協会

公益財団法人 国際文化カレッジ

公益財団法人 日本野鳥の会

日本旅行写真家協会

**旅写 冬の撮影会開催**

**自然とのふれあい写真教室2011**

撮影指導を受けながら、日本の国立公園・園地公園の自然景観や周辺の生活・文化などを撮影する「自然とのふれあい写真教室2011」。PCC会員は参加費が500円割引です。また、2月29日(水)まで、休暇村宿泊券や旅行券などを賞品とする「ふれあい写真コンテスト2011」の作品も募集中。

日本旅行写真家協会

☎03-3355-1533  
http://tabisya.jp/kyuka/k.m2011s.html

冬

に楽しむ写真とおきのネタ

冬の間は撮影に出るのも一苦労。ましてや、慣れない雪道では運転に不安が……。そう思っている人は「ふれあい写真教室」へ。美しい冬の夕日、雪景色、冬祭りなど、一度は行ってみたい日本全国の冬の絶景撮影スポットへプロ写真家のご案内します。

写真教室

**講義と実技を間近で見られる**

**毎月1回技術セミナー開催中**

ライティング、印刷物のデータづくり、フィルムムービー、ブラチナプリントの各分野の第一線で活躍される気鋭の講師陣を招き、講義と実技を交えながらじっくり話していただく予定です。どなたでも参加できますので、申し込みをお待ちしています。12月～3月まで毎月1回。1月14日は技術セミナー「フィルムムービーが変える広告写真家の未来」を開催。

社団法人日本広告写真家協会

☎事務局 03-5449-0580  
http://www.apa-japan.com/

冬

に楽しむ写真とおきのネタ

一眼レフで撮影できるデジタルシネマの時代がはじまっています。動画、静止画がひとつになったフィルムムービー。その最新情報と未来について必見のセミナーですので、ぜひご来場ください。

セミナー

**近くの写真展へ足を運ぶ**

**「東京写真月間2011」の巡回展**

「東京写真月間2011」メイン企画のひとつとして新宿のギャラリーで開催され、好評を博した写真展が巡回中。関根学写真展「ハヤブサ～空に生きる猛禽～」  
場所：田淵行男記念館  
2012年1月5日(木)～2月26日(日)  
☎0263-72-9964  
http://azumino-artline.net/tabuchi/



公益社団法人 日本写真協会

☎03-5276-3585 http://www.psj.or.jp

冬

に楽しむ写真とおきのネタ

「写真の日記念写真展・2012」作品募集が始まっています。選考委員は、榎並悦子、前田晃。2012年2月29日まで。外で撮った作品を応募してはいかがでしょうか。

三脚

# Canon

make it possible with canon

# こども



# 大好キッス!

( それは、考えるカメラ)シーンを解析して自動設定。インテリジェントKiss X5 誕生。



◎シーンに合わせて簡単キレイな写真。シーンインテリジェントオート ◎自由なアングルで自在に撮影。ワイド3型・パリアングル クリアビュー液晶モニター  
 ◎撮った写真をフィルター処理で、もっと印象的に。5種類のクリエイティブフィルター ◎最大約10倍の動画デジタルズーム搭載。進化した、フルハイビジョン「EOSムービー」  
 ◎キレイを実感、高精細高画質。約1800万画素CMOSセンサー&映像エンジンDIGIC 4 ◎夕暮れや室内、暗いシーンでも、安心キレイに。常用ISO感度100~6400の広感度設計

◎EOS Kiss X5・ボディ ◎EOS Kiss X5・EF-S18-55 IS II レンズキット ◎EOS Kiss X5・ダブルズームキット \*拡大率に応じて、動画の解像度は低下します。\*液晶画面の写真はハモミ合成です。

40 MILLION EOS SERIES 奇跡の地球物語 ENJOY PHOTO & MOVIE 楽しみ、楽しむ。 IMA 映像制作 IMA 映像制作 JAPAN HOME PAGE canon.jp/kiss キヤノン EOS Kiss ホームページ キヤノン お客様相談センター デジタルカメラ 050-555-9000 受付時間 平日 9:00~20:00 土日・祝日 10:00~17:00 (UI-3は休ませていただきます)

カタログは、canon.jp/catalogからダウンロードしていただくか、ハガキの場合は、住所、氏名、電話番号を明記の上、〒261-8711 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンマーケティングジャパン(株)カタログ請求「EOS Kiss X5」係までお送りください。\*カタログ請求を通じてお客様より任意でご提供いただいた個人情報、はカタログ送付の目的のみに使用いたします。 \*海外からご利用の方、または050からはじまる1P電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。\*受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。 キヤノンマーケティングジャパン株式会社



7月26日 K2 50周年記念パーティーで。上:顧問の田沼武能さん(左)、日本写真家協会(JPS)の木村恵一さん(右)、PCC常務理事若林(中央) 下:JPS副会長の熊切圭介さん(右)、若林(左)



9月24日 「PHaT PHOTO」主催イベントで、左から竹中あゆみさん、PCCプランニングディレクター野田、藤田歩さん



9月1日 「PHaT PHOTO」メンバーとの情報交換会。向こう正面がPCC野田



9月14日 富士フィルムフォトサロン大阪で行われた「日本の祭り」写真コンテストの写真展で解説するPCCフォトインストラクターの渡邊翔一さん(左)

## 冬の寒さは愛の涙で溶かしてください。

PCC多事多忙録



9月16日 日本旅行写真家協会理事長・山口勝廣さんの写真展「御嶽信仰と里のまつり」で、山口勝廣さん(右)とPCC若林



9月21日 日本風景写真協会(JNP)と打合せ。前列左から、PCC野田、PCC顧問の丹地敏明さん、JNP会長の山本一さん、JNP理事の二村岩夫さん、PCC理事長の松尾喬。後列左から、PCC若林、小林信章さん、PCC理事の高橋渉



8月2日 「写真の力」で作品を掲載しているHASHIさん(右から2人め)とスタッフの皆さん、PCC松尾(左から2人め)



10月27日 第15回総合写真展親睦会で、左から、国際文化カレッジ品川恵保理事長、中野嘉明常務理事、PCC野田、PCC理事の板見浩史



5月28日 静岡県常葉美術館で、大竹省二、沼田早苗、織作峰子写真展。顧問の沼田早苗さん(左)、小林信章さん(右)

### 皆さんの写真送ってください

PCC会員と皆さんでつくる「フォトライフ四季」に、お気に入りの写真を応募してください。

応募方法、送り先

プリントの場合:写真サイズ:はがきサイズ、2Lサイズ 写真の裏に必要事項(※)を貼付、ご郵送ください。 データの場合:写真サイズ:2MB前後(350dpiで10cm×15cm程度) メールのタイトルに「フォトライフ四季に載りたい」、本文に必要事項(※)を記入、送信してください。

※必要事項

- ①氏名(フリガナ)②〒住所③電話番号④希望のコーナー(表紙、P12、P24)⑤タイトル⑥撮影地⑦ひとことコメント(撮影の工夫やエピソードなど)

80号(2012年3月10日発行)掲載分は、12月20日 81号(2012年6月10日発行)掲載分は、3月20日まで

送り先 NPO法人 フォトカルチャー倶楽部 「フォトライフ四季に載りたい」係 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205 ☎03-3356-3552 Eメール satsuei@npopcc.jp

\*使わせていただく場合のみご連絡いたします。お問合せはご遠慮ください。また、PCCブログに掲載させていただく場合があります。

〈募集のおさらい〉  
 表紙 ..... P1  
 PCC会員の腕自慢 ..... P12  
 被写体大辞典 ..... P24

### ここにも募集があります

- 募集要項は各ページをご覧ください
- 増田勝正カレンダープレゼント ..... P15
- 写真年賀状コンテスト ..... P20
- 『美しい日本の風景1000』プレゼント ..... P34
- 富士山を撮って応募しよう(365日フォトコンテスト) ..... P40
- Gサミット ..... P41

## 日 堂 写 飯

写真でなかまづくり。

会員のみなさんの写真展「なかま展」。オープニングイベントにはおひとりでも来られている方ばかりでしたが、懇親会では写真話で盛り上がり、とても楽しい時間になりました。

私自身、前までは「写真はひとりで向き合い、打ち込むもの!」と決め込んでいたところがあったのですが、PCCのサークルや写真教室に参加して、被写体の発見を共有したり、自分の写真に助言をもらって気づきになったり、写真への想いに意気投合して嬉しくなったり。また会友のが楽しみになりました。写真の楽しみ方は人それぞれですが、これまで、やってみたくいけど...と踏み出せなかった方は、新しい年にぜひ新しい写真の楽しみ方を体験されてみてはいかがでしょうか。(野田)

### 「タムロンレンズプレゼント」

ご応募ありがとうございました



前号の「写真家の道具論」川合麻紀さんおすすめの特典プレゼントに多数のご応募をいただき、ありがとうございました。厳正なる抽選の結果は、発送をもって替えさせていただきます。たくさんの「フォトライフ四季」へのご要望もありがとうございました。さらなる飛躍を目指します!

フィルムを楽しむための、  
2つのフォルム。



## 優雅なジャバラ「GF670」、操作性優先「GF670W」。2台の中判フィルムカメラ。

優れた描写力のレンズをコンパクトなボディに、というコンセプトから生まれた「GF670」。そして、「670にワイドを」という声に、新設計55mmワイドレンズと優れた操作性で応えた「GF670W」。フォルムは違っても、共通するのは、中判フィルムの性能をあますところなく引出す豊かな描写力と、手応えが楽しめる操作感。あらためて実感する写真の魅力がここにあります。

EBC FUJINON 1:3.5 f=80mm

**GF670**  
Professional

GF670 プロフェッショナル  
オープン価格(ストラップ、リチウム電池付属)

EBC FUJINON 1:4.5 f=55mm

**GF670W**  
Professional

GF670W プロフェッショナル  
オープン価格(ストラップ、リチウム電池付属)

●富士フィルムフィルムカメラホームページ <http://fotonoma.jp/filmcamera>

●お問合せは…富士フィルム株式会社 フィルムカメラお客様相談窓口 ナビダイヤル 0570-00-2236(携帯・PHSなど、ナビダイヤルをご利用いただけない場合はTEL.06-6260-0980)